

平成31年3月20日

平成31年千葉市教育委員会会議第3回定例会

千葉市教育委員会

千葉市教育委員会会議第3回定例会議事日程

平成31年3月20日(水)
午後2時開会

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 会期の決定

4 会議録の承認

5 議事日程の決定

6 非公開審議の決定

7 報告事項

(1) 平成31年第1回千葉市議会定例会について …… 1

[総務課]

(2) 平成32年度教員採用選考について【別添】

[教育職員課]

(3) 平成31年度千葉市立高等学校入学者選抜について

…… 3

[教育指導課]

(4) 平成30年度後期ライトポート・グループ活動諸行事について

…… 7

[教育センター]

8 議決事項

議案第8号 第2次千葉市学校教育推進計画・第5次千葉市生涯
学習推進計画の見直しについて【別添】

[企画課・生涯学習振興課]

議案第9号 千葉市学校施設長寿命化基本計画の策定について

【別添】

[学校施設課]

- 議案第10号 「千葉市放課後子どもプラン」の策定について
 【別添】
 [生涯学習振興課]
- 議案第11号 千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部改正について
 …… 11
 [総務課]
- 議案第12号 千葉市教育委員会組織規則等の一部改正について
 …… 13
 [教育職員課]
- 議案第13号 千葉市教育委員会サービス管理委員会規程の一部改正について
 …… 17
 [教育職員課]
- 議案第14号 千葉市教育委員会職員安全衛生管理規程の一部改正について
 …… 19
 [教育職員課]
- 議案第15号 千葉市立小学校及び中学校管理規則等の一部改正について
 …… 23
 [学事課]
- 議案第16号 千葉市生涯学習センター管理規則の一部改正について
 …… 27
 [生涯学習振興課]
- 議案第17号 平成32年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について
 …… 31
 [教育支援課]
- 議案第18号 千葉市教職員研修計画等の策定について【別添】
 [教育指導課]
- 議案第19号 職員の人事について
 [教育職員課]

10 その他

11 閉会

報告事項（１）

平成 3 1 年第 1 回千葉市議会定例会について

教育総務部総務課

1 会 期 2月15日～3月6日

2月20日～21日	代表質疑
2月27日	予算審査特別委員会分科会
2月28日	教育未来委員会
3月4日～5日	一般質問
3月6日	委員長報告、討論、採決

2 提出議案の審議状況

- (1) 平成30年度千葉市一般会計補正予算（第5号）
【平成31年教委議案第1号】
- (2) 特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部改正について
【平成31年教委議案第3号】
- (3) 千葉市生涯学習センター設置管理条例等の一部改正について
【平成31年教委議案第4号】
- (4) 千葉市公民館設置管理条例の一部改正について
【平成31年教委議案第5号】
- (5) 平成31年度千葉市当初予算（一般会計他2会計）
【平成31年教委議案第2号】

※（１）、（４）については、教育未来委員会の審査を経て、（２）、（３）については総務委員会の審査を経て、（５）については予算審査特別委員会の審査を経て、3月6日の本会議において可決された。

3 代表質疑・一般質問

- (1) 代表質疑（議員が執行部に対し、予算議案など現に議題となっている事件について、討論、採決に入る前に、会派を代表して、その疑義を質すために行う発言）

4 会派から通告があり、全てが教育委員会に関する質問を行った。

- ※主な内容
- ・帰国・外国人児童生徒教育の充実について
 - ・学校における働き方改革プランと部活動のあり方について
 - ・学校給食費の改定について
 - ・学校施設の環境整備について
 - ・水泳指導における民間スイミングスクールの活用について
 - ・学校適正配置について
 - ・C A B I N E T更新による授業への効果について
 - ・加曽利貝塚について
 - ・オリンピック・パラリンピック教育について
 - ・放課後子ども教室・子どもルーム一体型モデル事業について

- ・小中学校普通教室へのエアコン設置について
- ・教職員の長時間労働の是正について
- ・小中一貫教育・中高一貫教育について
- ・教育現場におけるLGBT問題について
- ・学校給食費無償化について
- ・特別支援学校の設置基準について
- ・組体操について

(2) 一般質問 (議員個人が、本市の行政全般にわたり、執行部に対し、事務の執行の状況及び将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め、又は疑問を質す発言)

11人から通告があり、うち7人が教育委員会に関する質問を行った。

- ※主な項目
- ・食育の推進について (給食を活かした食育の充実について)
 - ・不登校対策について
 - ・文化とスポーツを振興するまちづくりについて (芸術文化鑑賞の教育活動推進予算)
 - ・加曽利貝塚について
 - ・学校給食について
 - ・重症心身障害児者及び医療的ケア児者が地域でくらすために (スクールメディカルサポーター)
 - ・放課後子ども教室・子どもルーム一体型モデル事業について
 - ・児童虐待防止対策について
 - ・節目を迎える今後の本市のまちづくりについて (外国籍のこどもが多い学校の特色、日本語指導)

平成31年度千葉市立高等学校入学者選抜について

教育指導課

1 選抜日程

特別前期 入帰選 学国抜 者生・ 選徒 抜の	志願受付	平成31年2月1日(金)～2月4日(月)16:00
	検査日	平成31年2月12日(火)、13日(水)
	入学許可候補者内定者発表★	平成31年2月19日(火) 9:00
	入学確約書提出	平成31年2月19日(火)～2月20日(水)16:00
後期 選抜	志願受付	平成31年2月22日(金)16:30
	志願変更受付	平成31年2月25日(月)～2月26日(火)12:00
	検査日	平成31年2月28日(木)
	入学許可候補者発表★	平成31年3月 6日(水) 9:00

★H29年度より、WEBでの合格発表開始。

2 前期選抜・海外帰国生徒の特別入学者選抜

		千葉高校		稲毛高校	
募集定員		普通科	280名	普通科	200名 ※
		理数科	40名	国際教養科	40名
選抜枠・予定人員		普通科	60% 168名	普通科	60% 120名
		理数科	75% 30名	国際教養科	75% 30名
選抜方法	1日目(2/12)	学力検査(国・数・英・理・社)各50分			
	2日目(2/13)	小論文		面接	
志願倍率:志願者数		普通科	2.83倍 476名	普通科	2.02倍 242名
		理数科	2.47倍 74名	国際教養科	2.07倍 62名
内定数:(確約書提出数) 入学許可候補者内定者発表2/19		普通科	168名 (168名)	普通科	120名 (120名)
		理数科	30名 (30名)	国際教養科	30名 (30名)

(全日制の県平均 1.71倍)

※ 稲毛高校の1学年普通科定員は280名。附属中からの進学者80名分を引いた200名が募集定員

・海外帰国生徒の特別入学者選抜(稲毛高校のみ)及び中国等帰国生徒の特別入学者選抜は志願者がいないため、実施しなかった。

3 後期選抜

	千葉高校		稲毛高校	
募集人員 (募集定員ー確約書提出者数)	普通科	112名	普通科	80名
	理数科	10名	国際教養科	10名
選抜方法(2/28)	学力検査(国・数・英・理・社)各40分			
必要に応じた検査	無		無	
傾斜配点	理数科(数・理)を1.5倍		国際教養科(英)を1.5倍	
志願倍率:志願数	普通科	2.04倍 229名	普通科	1.71倍 137名
	理数科	2.60倍 26名	国際教養科	2.00倍 20名

(全日制の県平均 1.36倍)

4 入学許可候補者数

	千葉高		稲毛高	
前期確定者+後期合格者 <small>発表:3/6</small>	普通科	280名	普通科	200名
	理数科	40名	国際教養科	40名

千葉市立高等学校入学者選抜志願倍率

特色ある入学者選抜・前期選抜志願倍率

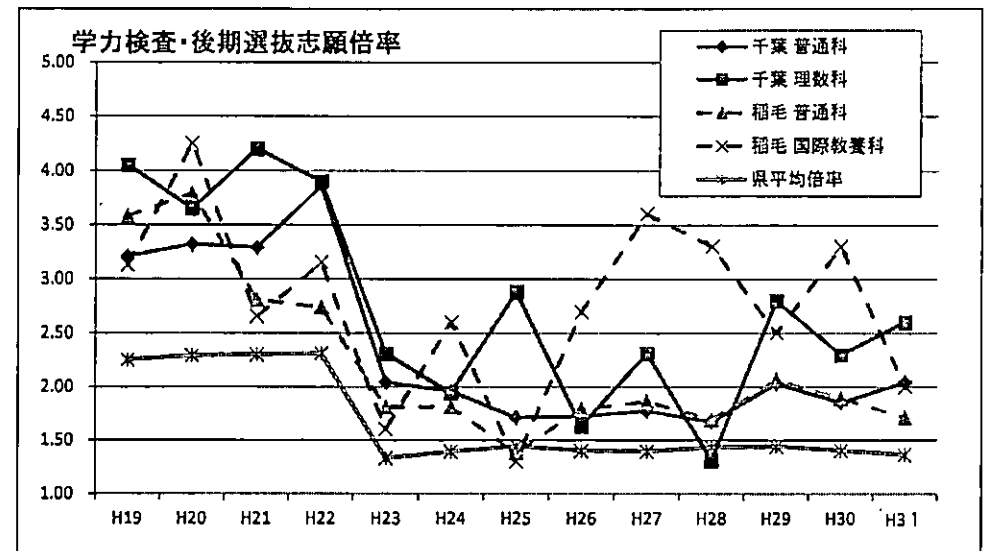
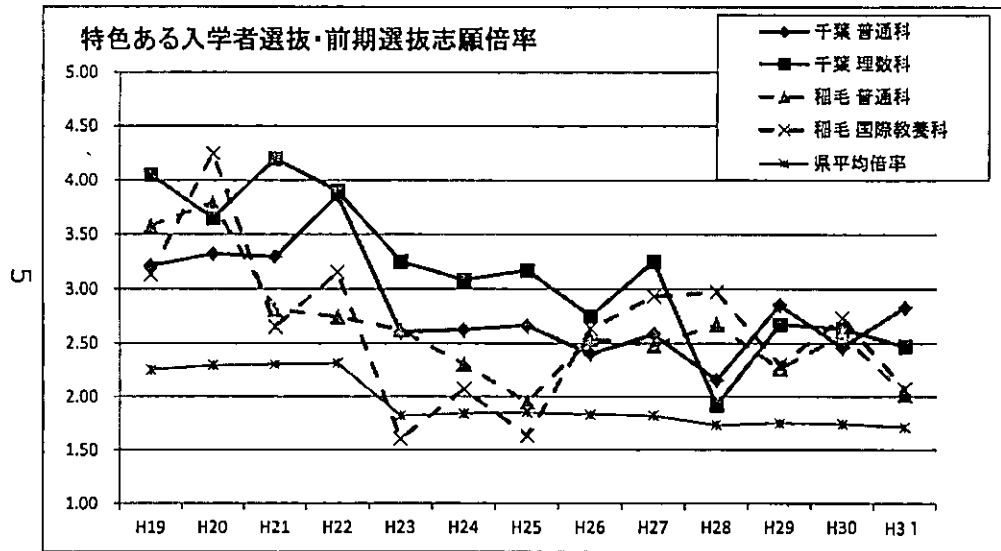
		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
千葉	普通科	3.21	3.32	3.29	3.86	2.60	2.62	2.66	2.40	2.58	2.15	2.85	2.46	2.83
	理数科	4.05	3.65	4.20	3.90	3.25	3.08	3.17	2.75	3.25	1.92	2.67	2.63	2.47
稲毛	普通科	3.58	3.79	2.81	2.74	2.62	2.30	1.95	2.54	2.48	2.67	2.26	2.58	2.02
	国際教養科	3.13	4.25	2.65	3.15	1.60	2.07	1.63	2.63	2.93	2.97	2.30	2.73	2.07
県平均倍率		2.25	2.29	2.30	2.31	1.82	1.84	1.85	1.83	1.82	1.73	1.75	1.74	1.71

特色ある入学者選抜 ← → 前期選抜

学力による入学者選抜・後期選抜志願倍率

		H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
千葉	普通科	3.21	3.32	3.29	3.86	2.04	1.96	1.71	1.72	1.77	1.67	2.03	1.85	2.04
	理数科	4.05	3.65	4.20	3.90	2.31	1.94	2.88	1.63	2.31	1.31	2.80	2.30	2.60
稲毛	普通科	3.58	3.79	2.81	2.74	1.81	1.81	1.38	1.79	1.86	1.69	2.06	1.89	1.71
	国際教養科	3.13	4.25	2.65	3.15	1.60	2.60	1.30	2.70	3.60	3.30	2.50	3.30	2.00
県平均倍率		2.25	2.29	2.30	2.31	1.33	1.39	1.44	1.40	1.39	1.43	1.44	1.40	1.36

学力検査 ← → 後期選抜



報告事項（4）

平成30年度後期ライトポート・グループ活動諸行事について

教育センター

1 イオンでの職場体験 [対象：LPや中学校グループ活動に関わる中学生]

- (1) 日 時 平成30年11月5日(月)～11月7日(水)
- (2) 場 所 イオンマリンピア店
- (3) 目 的 働く人と触れ合い、実際に働く機会を通して、望ましい職業観や社会性を育む。
- (4) 参加者 12名 (LP6名・中グループ活動6名) **参加受け入れ人数 15名** **参加率 80.0%**
- (5) 体験内容

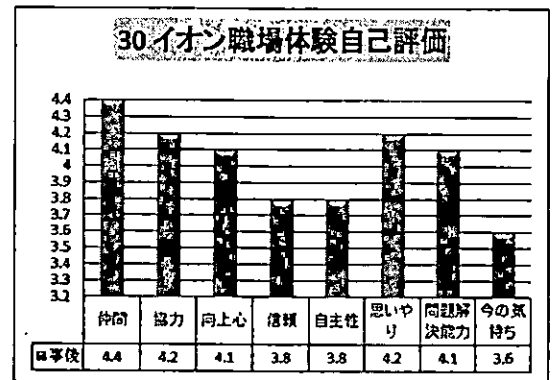
	午前 10:00～12:00	午後 13:00～15:00
11/5(月)	3日間の進め方、イオンの基本理念	基本動作練習、姿勢と挨拶、店内見学
11/6(火)	接客対応練習	売場作業体験
11/7(水)	売場作業体験	グループ討議、振り返り

(6) まとめ

多くの項目において自己評価が高い。特に、他の行事と比べて「問題解決能力」のポイントが4を超えており、自分で判断しながら行動できたことがわかる。また「仲間」のポイントも高く、友達と「協力」しながら実習したことがうかがえる。

生徒の感想

- 頼まれた仕事が終わったら、進んで従業員さんに聞いて仕事を見つけることができました。汗水流して仕事をすると、とても気分がよかったです。
- 家が自営業をやっていますが、毎日こういう仕事をやっていると思うと親に感謝の気持ちをしっかり持ちたいです。
- 時間を守り、礼儀正しく接することを今後の生活に生かしたいです。



2 カンドゥー職業体験 [対象：教育センターに関わる小学生が参加]

- (1) 日 時 平成30年11月15日(木)
- (2) 場 所 仕事体験テーマパーク「カンドゥー」 **参加対象者数 162名** **参加率 14.8%**
- (3) 目 的 様々な仕事体験を通して社会性を養うとともに、自分の役割を果たすことにより達成感や自信を持たせる。
- (4) 参加児童数 24名

	小1	小2	小3	小4	小5	小6	合計	小学校グループ	16
男子		1	2	3	7	6	19	家庭訪問相談	4
女子			2		1	2	5	来所相談	4
計		1	4	3	8	8	24	ライトポート	0

- (5) 体験した仕事 警察官・助産師・ダンサー・救急救命士・レンタカーやさん等

(6) まとめ

児童の感想

- みんなと一緒にいろいろな仕事をしました。カンドゥーの人たちが親切だったので、初めての仕事も楽しくできました。
- 朝は乗り気じゃなかったけど、来たら楽しかったです。初めての子といっぱい話して、友達も増えました。

参観した保護者の感想

- 子供同士で何をやるか相談したり、時間に遅れないように集合場所に集まったり、よく考えて活動していたので、すばらしかったです。ありがとうございます。
- 最初は「お母さん、近くにいてね。」でしたが、そのうち、自分で次の予約をするなど、とても前向きになりました。
- 初めての場所や体験をすごく苦手とする子ですが、親と一緒に参加でき、楽しく過ごさせていただけました。貴重な体験をありがとうございました。

3 ジョイントフェスタ [対象：LPや小・中グループ活動に通う児童生徒]

- (1) 日 時 平成30年12月7日(金) 12:15~15:00
- (2) 場 所 教育センター講堂(2階)
- (3) 目 的 自己肯定感を高めるとともに、仲間の良さや自分の良さを発見する
- (4) 参加者及び参観者

○参加者 96名(小学生11名 中学生85名) **参加対象者数130名** **参加率73.8%**
 ○参観者 来賓・一般：4名 保護者：60名 学校関係者：40名
 来所相談・家庭訪問相談児童生徒・卒業生：18名

(5) 主な発表内容

○奏でるMIHAMA SOUND ○『桃子の冒険 ~友情、仲間と共に~ ○激しく燃え上がれ!!GREEN SOUL 等

(6) まとめ

○お互いの思いや考えを尊重し合いながら、発表内容を企画し練習する中で、双方向での思いやりを実感したことにより、「思いやり」の評価が高くなったと考えられる。

参加者の感想

○練習すれば何でもできるんだと自信ができました。他のLPの発表を見て刺激を受けました。

○人と協力して、一つのことを行うと、それを見た人が感動してくれるんだと実感しました。

○皆と協力して、一つの作品を作るのが楽しかったです。今まで頑張ってきた甲斐がありました。

○本番でミスをしてしまいましたが、仲間と笑い合い後悔はありません。

○人前に出ることが出来なかったけど、ジョイントフェスタのおかげでできるようになった。

保護者の感想

○子どもの成長を感じ嬉しく思いました。みんなが頑張っている姿にとっても好感が持てました。

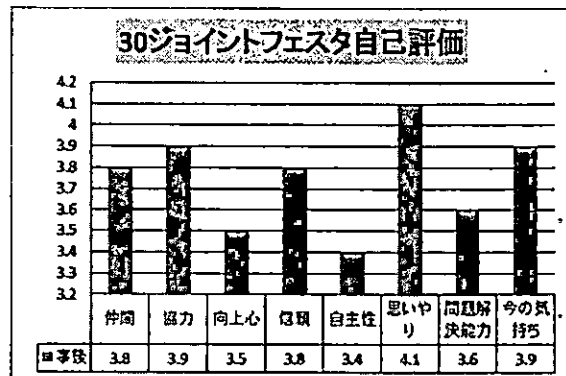
○皆で考え、協力して発表する機会は、とてもよい経験だと思えました。観ていて感動しました。

○子供たちがキラキラしていました。この経験がこれからの力となり、役に立つことと思います。

先生方の感想

○同じ学年の生徒と笑いあえる環境があることがありがたいです。こんなに生き生き、伸び伸びとしている様子が見ることができてとても嬉しいです。

○生徒の自己有用感を高める行事だと感じました。今後ともよろしくお願いします。



4 第二養護学校での職場体験 [対象：LPや中学校グループに通う生徒]

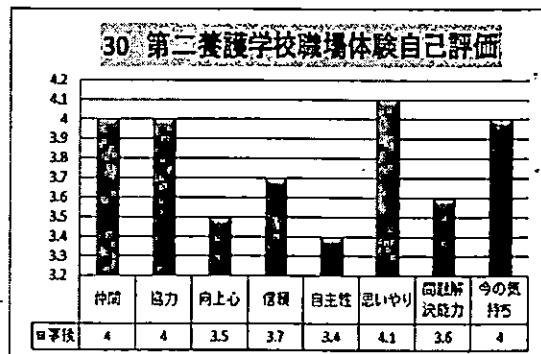
- (1) 期 日 平成31年1月28日(火)、29日(水) (2日間)
- (2) 場 所 千葉市立第二養護学校
- (3) 目 的 第二養護学校の児童や教職員と交流することで、様々な障害への理解を深め、今後の学校生活や社会生活に生かす
- (4) 参加者 8名 **参加対象者数103名** **参加率0.7%**

	中1	中2	中3	計
男子		3	1	4
女子		4		4
計		7	1	8

(5) 内 容 各教室での児童支援・給食指導等の補助

(6) まとめ

「思いやり」や「仲間」の評価が高く、障害のある子に思いやりや仲間意識をもって接することができたことがうかがえる。感想にもあるように、障害についての理解を深めるだけでなく、自分自身を振り返る機会にもなったようだ。



生徒の感想

○子供たちが予想以上にフレンドリーだったのに、うまくコミュニケーションがとれなかった。思いを受け止めるのも、伝えるのも難しかった。障害という他の人と違うものを背負って頑張っていることに、自分も頑張ろうと思った。

○障害のある子に対して普通に接することは気を配ることがたくさんあって、探り探りだった。でもやりがいがあった楽しかった。

5 第2回ジョイントキャンプ [対象：LPや小・中グループ活動に通う児童生徒]

- (1) 日 時 平成31年2月12日(火)～14日(木) 2泊3日
- (2) 場 所 千葉市少年自然の家
- (3) 目 的 宿泊学習を通し、自然や仲間との触れ合いや親睦をさらに深める中で、仲間の良さや自分の良さを発見する

テーマ 「新しい仲間との出会い、ふれあい・語り合い、仲間の良さ・自分との違い」

(4) 参加者及び参観者 **参加対象者数 142名 参加率 24.6%**

- 参加者 35名 (小学生10名 中学生25名)
- 参観者 31名 (教育委員1名 在籍校の校長・教頭・担任等)

	小4	小5	小6	中1	中2	中3	計
男子	2	4	3	3	7	6	25
女子			1	3	2	4	10
計	2	4	4	3	9	10	35

(5) 内 容

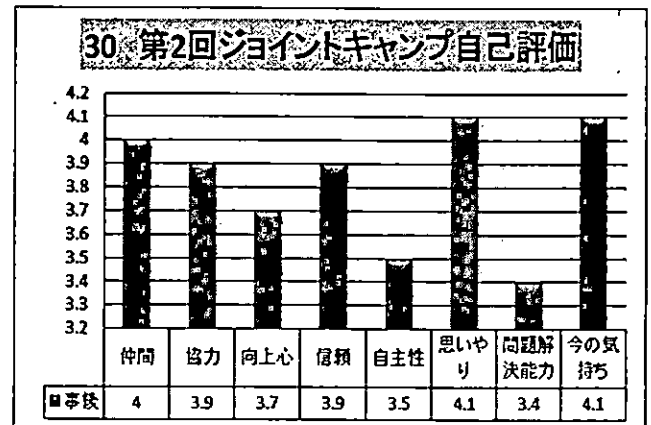
1日目 出発式・入所式 出会いのゲーム(ウォークラリー) フリーチョイス (バスケットボール・クライミングウォール・ 室内ゲーム・星空観察)	2日目 朝の散歩 マフィン作り グループタイム キャンドルサービス	3日目 振り返りタイム 別れのつどい 退所式・解散式
---	---	-------------------------------------

(6) まとめ

友達と共に2泊3日活動することで、思いやりの気持ちや仲間意識を持つことができたことがわかる。特に、実施後の「今の気持ち」が他の行事より高く、満足感をもって終えたことがわかる。今回、「自主性」や「問題解決能力」の向上を目指し、ウォークラリーを初めて取り入れた。今後、更にプログラムの内容を改善したい。

児童生徒の感想

- たくさんの方のよいところを見つけることができました。この経験を糧に高校でも頑張りたいです。
- 人のことをよく考えて行動する人は人としてみんなに好かれるな、と思いました。
- 皆が意見を積極的に言って、驚きました。私も自分の意見を言えるようになりたいです。
- もう少し難しい料理もできます。
- ウォークラリー2kmめっちゃしんどかったけど楽しかった。活動班の人と仲良くなれてよかった。



6 ジョイント行事の自己評価が低かった子供たちについて

自己評価の平均が3未満の人数

- イオン職場体験 …0名(12名中)
- ジョイントフェスタ …5名(85名中)
- 第二養護学校職場体験…0名(8名中)
- ジョイントキャンプ …2名(35名中)

今後更に細かく原因を分析し、子供たちの声を大切にしながら、ジョイント行事の改善と充実に努める。

議案第 11 号

千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部改正について
千葉市教育委員会電子情報処理規程の一部を次のように改正する。

平成 31 年 3 月 20 日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会訓令（甲）第 号

教育委員会事務局及び各教育機関

千葉市教育委員会電子情報処理規程（平成 15 年千葉市教育委員会訓令第 1 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条第 4 号中「第 2 条第 6 号」を「第 2 条第 7 号」に改める。

第 25 条第 1 項中「第 2 条第 3 号」を「第 2 条第 4 号」に改める。

第 26 条中「第 10 条第 3 項」を「第 10 条第 3 項本文」に改める。

第 28 条中「き損」を「毀損」に改める。

附 則

この訓令は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。



議 案 説 明

千葉市個人情報保護条例の改正に伴い、訓令の一部を改正しようとするものであります。

議案第12号

千葉市教育委員会組織規則等の一部改正について

千葉市教育委員会組織規則等の一部を改正する規則を次のとおり制定するものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会規則第 号

千葉市教育委員会組織規則等の一部を改正する規則

(千葉市教育委員会組織規則の一部改正)

第1条 千葉市教育委員会組織規則(昭和45年千葉市教育委員会規則第4号)の一部を次のように改正する。

第16条中「教育職員課」を「教育職員課
教育給与課」に改める。

第17条教育総務部総務課の事務分掌第2号中「教育職員課」を「教育給与課」に改め、同部教育職員課の事務分掌第3号中「職員の任免」の次に「(教育給与課の所管に属するものを除く。)、服務」を加え、同事務分掌中第4号から第6号までを削り、同事務分掌第7号中「職員団体」の次に「(教育給与課の所管に属するものを除く。)」を加え、同号を第4号とし、同事務分掌中第8号及び第9号を削り、第10号を第5号とし、第11号から第13号までを5号ずつ繰り上げ、第14号を削る。

第17条教育総務部教育職員課の事務分掌の次に次の事務分掌を加える。

教育給与課

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 職員の任免(教育職員課の所管に属するものを除く。)に関すること。
- (3) 給与に係る予算及び経理に関すること。
- (4) 職員の給与の支給に関すること。
- (5) 職員の勤務時間その他勤務条件に関すること。

(6) 職員の組織する職員団体（教育職員課の所管に属するものを除く。）に関すること。

(7) 職員の福利厚生に関すること。

(8) 職員の公務災害に関すること。

(9) 職員の健康管理及び安全衛生に関すること。

第17条学校教育部保健体育課の事務分掌第23号中「（学校給食センターの所管に属するものを除く。）」を削る。

第17条生涯学習部生涯学習振興課の事務分掌中第17号を第18号とし、第2号から第16号までを1号ずつ繰り下げ、第1号の次に次の1号を加える。

(2) 青少年センターの庶務（青少年センターの所管に属するものを除く。）に関すること。

第20条の表第2類の部中青少年センターの項を削り、同表第3類

の部中 「

学校給食センター	保健体育課
----------	-------

」 を 「

学校給食センター
青少年センター

」

保健体育課
生涯学習振興課

 に改める。

第25条の2第2項学校支援室の所掌事務第9号中「第25条の2」を「第25条」に改める。

第37条の表中青少年センターの項を削り、同表中 「

学校給食セン

」

ター	所長
----	----

」 を 「

学校給食センター	所長
青少年センター	所長

」 に改める。

別表教育職員課の項を削る。

別表文化財課の項を削る。

（教育公務員特例法第25条の2の規定に基づく指導が不適切である教諭等の認定の手續等に関する規則の一部改正）

第2条 教育公務員特例法第25条の2の規定に基づく指導が不適切である教諭等の認定の手續等に関する規則（平成20年千葉市教育委員

会規則第5号)の一部を次のように改正する。

題名及び本則中「第25条の2」を「第25条」に改める。

第10条第5項第2号を削り、同項中第3号を第2号とし、同号の次に次の1号を加える。

(3) 学校教育部教育支援課長

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

~~~~~

### 議 案 説 明

平成31年4月1日付け組織改正に伴う所要の改正を行うほか、規定の整備を図るため、一部改正を行うものであります。



議案第13号

千葉市教育委員会服務監理委員会規程の一部改正について

千葉市教育委員会服務監理委員会規程の一部を次のとおり改正するものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会訓令(甲)第 号

教育委員会事務局及び各教育機関

千葉市教育委員会服務監理委員会規程(昭和53年千葉市教育委員会訓令第2号)の一部を次のように改正する。

第2条中「千葉市教育委員会組織規則(昭和45年千葉市教育委員会規則第4号)第2条第4号から第6号までに規定する職員」を「職員(千葉市職員定数条例(昭和24年千葉市条例第31号)第2条第1項の表に掲げる教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員及び地方公務員法(昭和25年法律第261号)第28条の5第1項に規定する短時間勤務の職を占める職員であって教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関のものに限る。)」に改め、第1号中「第25条の2」を「第25条」に改める。

第3条中「教育職員課長及び教育職員課教職員担当課長」を「総務課長及び教育職員課長」に改める。

附 則

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。

議案説明

平成31年4月1日付け組織改正に伴う所要の改正を行うほか、規定の整理を図るため、訓令の一部改正を行うものであります。



議案第14号

千葉市教育委員会職員安全衛生管理規程の一部改正について  
千葉市教育委員会職員安全衛生管理規程の一部を次のとおり改正するものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会訓令(甲)第 号

教育委員会事務局及び各教育機関

千葉市教育委員会職員安全衛生管理規程(平成29年千葉市教育委員会訓令第3号)の一部を次のように改正する。

目次中「第27条」を「第28条」に、「第28条」を「第29条」に、「第29条」を「第30条・第31条」に改める。

第6条第1項第4号中「市立高校及び市立養護学校」を「千葉市立千葉高等学校(以下「市立千葉高校」という。)、千葉市立稲毛高等学校(千葉市立稲毛高等学校附属中学校を含む。以下「市立稲毛高校」という。)及び千葉市立養護学校(以下「市立養護学校」という。)」に改め、同条第2項に次のただし書を加える。

ただし、前項第1号に掲げる者のうち、小中学校等(市立の小学校、中学校(千葉市立稲毛高等学校附属中学校を除く。)、第二養護学校及び高等特別支援学校をいう。以下同じ。)に置かれる者は、教育総務部教育給与課長の職にある者をもって充てる。

第7条第3号中「第66条の8第1項」の次に「及び第66条の8の2第1項」を加え、「及び」を「並びに」に改める。

第11条第1項第2号中「第66条の8第1項」の次に「及び第66条の8の2第1項」を加え、「及び」を「並びに」に改め、同条第2項中「勧告し」を「勧告をし」に、「対し指導及び助言する」を「対して指導及び助言をする」に改め、同条第3項中「毎月1回」の次に「(産業医が、教育委員会又は統括安全衛生管理者から、毎月1回以上、次に掲げる情報の提供を受けている場合であって、教育委員会及び統括安全衛生管理者の同意を得て

いるときは、少なくとも2月に1回)」を加え、「ため」を「ために」に、「勧告しなければ」を「勧告をしなければ」に改め、同項に次の各号を加える。

- (1) 前条第2項の規定により衛生管理者が行う巡視の結果
- (2) 前号に掲げるもののほか、職員の健康障害を防止し、又は職員の健康を保持するために必要な情報であつて、衛生委員会又は安全衛生委員会における調査審議を経て教育委員会又は総括安全衛生管理者が産業医に提供することとしたもの

第11条に次の1項を加える。

- 4 産業医は、前2項の勧告をしようとするときは、あらかじめ、当該勧告の内容について、教育委員会又は総括安全衛生管理者の意見を求めるものとする。

第19条第1項第4号を第5号とし、第3号の次に次の1号を加える。

- (4) 小中学校等に設置する衛生委員会にあつては、教育総務部教育給与課の職員のうちから教育委員会が指名した者

第19条第2項ただし書中「第4号」を「第5号」に改め、「推せんした」を「推薦した」に改める。

第20条第3項に次のただし書を加える。

ただし、第19条第1項第4号に掲げる者にあつては、本項中「当該事業場」とあるのは「教育総務部教育給与課」と読み替えるものとする。

第29条を第31条とし、第6章中同条の前に次の1条を加える。

(心身の状態に関する情報の取扱い)

第30条 教育委員会及び総括安全衛生管理者は、法その他の関係法令及びこの規程による措置の実施に関し、職員の心身の状態に関する情報を収集し、保管し、又は使用するに当たっては、職員の健康の確保に必要な範囲内で職員の心身の状態に関する情報を収集し、並びに当該収集の目的の範囲内でこれを保管し、及び使用しなければならない。ただし、本人の同意がある場合その他正当な事由がある場合は、この限りでない。

第5章中第28条を第29条とする。

第4章中第27条の次に次の1条を加える。

(産業医に対する健康管理等に必要な情報の提供)

第28条 教育委員会及び総括安全衛生管理者は、産業医に対し、省令第14条の2第2項の規定に定めるところにより、同条第1項各号に掲げる情報を提供しなければならない。

別表第1の表中

「

|        |   |  |   |   |
|--------|---|--|---|---|
| 事務局その他 | 1 |  | 3 | 1 |
|--------|---|--|---|---|

」

を

「

|        |   |  |   |   |
|--------|---|--|---|---|
| 小中学校等  | 1 |  | 1 | 1 |
| 事務局その他 | 1 |  | 2 | 1 |

」

に改める。

別表第2の表中

「

|       |        |
|-------|--------|
| 衛生委員会 | 市立千葉高校 |
|       | 市立稲毛高校 |
|       | 市立養護学校 |
|       | 事務局その他 |

」

を

「

|       |        |
|-------|--------|
| 衛生委員会 | 市立千葉高校 |
|       | 市立稲毛高校 |
|       | 市立養護学校 |
|       | 小中学校等  |
|       | 事務局その他 |

」

に改める。

別表第3の表中

「

|        |   |  |   |   |   |    |
|--------|---|--|---|---|---|----|
| 事務局その他 | 1 |  | 3 | 1 | 8 | 13 |
|--------|---|--|---|---|---|----|

」

を



|        |   |  |   |   |   |   |
|--------|---|--|---|---|---|---|
| 小中学校等  | 1 |  | 1 | 1 | 6 | 9 |
| 事務局その他 | 1 |  | 1 | 1 | 6 | 9 |

に改める。

附 則

この訓令は、平成31年4月1日から施行する。



議 案 説 明

労働安全衛生法等の改正に伴い、教育委員会における産業医及び産業保健機能の強化などを図るほか、学校の職員の労働安全衛生管理体制の強化を図ることに伴う所要の改正を行うため、訓令の一部を改正しようとするものであります。

議案第15号

千葉市立小学校及び中学校管理規則等の一部改正について  
千葉市立小学校及び中学校管理規則等の一部を改正する規則を  
次のとおり制定するものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会規則第 号

千葉市立小学校及び中学校管理規則等の一部を改正する規則  
(千葉市立小学校及び中学校管理規則の一部改正)

第1条 千葉市立小学校及び中学校管理規則(昭和39年千葉市  
教育委員会規則第1号)の一部を次のように改正する。

第1号様式及び第3号様式から第6号様式までの規定中「印」  
を削る。

第6号の2様式を次のように改める。

第6号の2様式

誓約書

年 月 日

(あて先) 千葉市立稲毛高等学校附属中学校長

現住所

保護者氏名

(注)本人が手書きしない場合は、記名押印してください

次の者の在学中は、校則その他の規程を守らせるとともに、本人の一身上のことに  
関しては、一切私がお引き受けします。

現住所

生徒氏名

生年月日

第11号様式中「印」を削り、「第54条」を「第48条」に  
改める。

(千葉市立高等学校管理規則の一部改正)

第2条 千葉市立高等学校管理規則(昭和39年千葉市教育委員

会規則第5号)の一部を次のように改正する。

第1号様式、第3号様式及び第9号様式から第11号様式までの規定中「印」を削る。

(千葉県立特別支援学校管理規則の一部改正)

第3条 千葉県立特別支援学校管理規則(平成元年千葉県教育委員会規則第8号)の一部を次のように改正する。

第2号様式を次のように改める。

第2号様式(第23条関係)

誓 約 書

年 月 日

(あて先) 千葉県立 学校長

現 住 所

保護者氏名 (※)

現 住 所

保証人氏名 (※)

(※本人が手書きしない場合は、記名押印してください)

次の者の在学中は、校則その他の規程を守らせるとともに、本人の一身上のことに關しては、一切私どもにおいてお引き受けします。

現住所

生徒氏名

生年月日

第3号様式中「印」を削る。

(千葉県育英資金支給条例施行規則の一部改正)

第3条 千葉県育英資金支給条例施行規則(昭和37年千葉県教育委員会規則第1号)の一部を次のように改正する。

第2号様式中「印」を削る。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

~~~~~

議 案 説 明

学校現場における教職員の勤務負担軽減を図ることから、学校から教育委員会への報告文書等の公印押印廃止等に係る所要の改正を行うため、規則の一部を改正しようとするものであります。

議案第16号

千葉市生涯学習センター管理規則の一部改正について

千葉市生涯学習センター管理規則の一部を改正する規則を次のとおり制定するものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

千葉市教育委員会規則第 号

千葉市生涯学習センター管理規則の一部を改正する規則

千葉市生涯学習センター管理規則（平成13年千葉市教育委員会規則第1号）の一部を次のように改正する。

第15条第1項に次のただし書を加える。

ただし、市長が特に認める場合は、この限りでない。

同条第2項中「前項」の次に「本文」を加える。

別表第1を次のように改める。

別表第1 附属設備利用料金基本額

区分	品目	単位	金額（1日につき）	備考
舞台設備	ホール照明セット（ボーダーライト、アッパーホリゾンライト、フロントサイドスポットライト、シーリングスポットライト）	一式	10,870円	
	ホール音響セット	一式	13,200円	
	演台及び花台	一式	2,110円	司会台を含む。
	会議机	1台	810円	
	椅子	1本	200円	
	コントラバス用椅子	1本	400円	
	ピアノ椅子	1本	1,220円	
	指揮者用譜面台	1台	610円	
	演奏者用譜面台	1台	200円	
	指揮台	1台	1,220円	
	山台（平台）	一式	24,110円	
	プログラムスタンド	1台	400円	

映像設備	ビデオプロジェクター、スライドプロジェクター、OHP、書画カメラ	1台	5,210円	可動用
	大型プロジェクター	1台	7,860円	
	スクリーン	一式	3,460円	
	AVワゴン（ビデオ、テレビ）	一式	6,550円	
	16ミリ映画フィルムコンバーター	1台	7,450円	
音響設備	有線マイク・マイクスタンドセット	一式	3,010円	床置型・ 卓上型
	ワイヤレスマイクセット	一式	4,400円	ハンド 型・タイ ピン型
	カセットデッキ（CD、MD、カセット）	一式	810円	
楽器	国産フルコンピアノ	1台	26,400円	
	電子ピアノ	1台	3,460円	
	楽器・アンプセット（ドラムス、シンセサイザー、ベースアンプ、ギターアンプ）	一式	6,550円	
その他	電子白板	1台	1,750円	
	展示用パネル・白板・掲示板	1台	400円	移動用

様式第7号、様式第8号及び様式第13号中「教示」を「審査請求等について」に、「60日」を「3か月」に、「6箇月」を「6か月」に改める。

附 則

（施行期日）

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

（利用料金の経過措置）

- 2 この規則による改正後の千葉市生涯学習センター管理規則別表第1の規定は、平成31年10月1日以後の使用に係る利用料金について適用し、同日前の使用に係る利用料金については、なお従前の例による。

~~~~~

## 議 案 説 明

消費税法及び地方税法の一部改正に伴う附属設備利用料金基本額の改定及び駐車場使用料の減免方法の見直し等に伴う所要の改正を行うほか、規定の整理を図るため、規則の一部を改正しようとするものであります。





議案第17号

平成32年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について

平成32年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について、次のとおり定めるものとする。

平成31年3月20日提出

千葉市教育委員会教育長 磯野和美

議案第17号

平成32年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者選考の日程について

1 千葉市立養護学校高等部 普通科

(1) 願書等の提出期間

平成32年1月20日(月)～1月30日(木)

(2) 入学者選考日

平成32年2月12日(水)、2月13日(木)のうち校長が定める日

(3) 入学許可候補者の発表及び通知

平成32年2月19日(水)

2 千葉市立高等特別支援学校 普通科(職業コース)

(1) 願書等の提出期間

平成31年12月2日(月)～12月4日(水)

(2) 入学者選考日

平成32年1月15日(水)、1月16日(木)

(3) 入学許可候補者の発表及び通知

平成32年1月23日(木)

~~~~~  
議 案 説 明

平成32年度千葉市立養護学校高等部及び高等特別支援学校入学者
選考の日程について、千葉市教育委員会組織規則第8条第9号の規定に
より、議決を求めるものであります。

平成32年度(31年度実施)
 公立学校教員採用候補者選考実施要項
 千葉県教育委員会・千葉市教育委員会合同実施

第1次選考日：平成31年7月14日(日)

元号表記について

本実施要項では発行時、新元号が未定のため「平成」で表記してあります。5月1日以降は新元号に読み替えてください。

1 選考の目的

この選考は、千葉県内の公立小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校の教員を志願する方から、採用候補者を選考するために行います。

2 千葉県・千葉市が求める教員像

- 人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員
- 高い倫理観をもち、心身ともに健康で、明朗、快活な教員
- 幅広い教養と学習指導の専門性を身に付けた教員
- 幼児児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め、支援できる教員
- 組織の一員としての責任感と協調性をもち、互いに高め合う教員

3 選考の対象となる学校種等、教科等、募集人員

(1) 一般選考・特例選考

学校種等	教科等	備考	募集人員
小学校	小学校一般	—	約710名 英語教育推進 80名程度を含む
	英語教育推進 (詳細4ページ参照)	小学校の免許状に加え、以下のいずれかの要件を満たすこと。 ①中・高いずれかの英語の免許状を取得又は平成32年3月31日までに取得見込みの者 ②実用英語技能検定(財)日本英語検定協会)準1級以上合格者 ③TOEFL iBT80点以上取得者 ④TOEIC 730点以上取得者 ⑤その他の試験で千葉県・千葉市教育委員会が②～④に相当すると認めた者(千葉県教育委員会ホームページ参照) * TOEFLのITPテスト、TOEICのIPテスト、TOEIC Juniorは不可	
中学校	技術	—	約720名 中学校複数教科 30名程度を含む
	複数教科 (詳細4ページ参照)	中学校技術・家庭・美術のいずれか1つの免許状とそれ以外の中学校の教科の免許状を有すること。この枠で採用された者は、所有している免許状の教科を担当する。	
中高共通	国語、社会(地理歴史・公民) ^{※1} 数学、理科、音楽、美術 保健体育、家庭、英語	中高共通については、当該教科の中高両方の免許状を有することが望ましいが、いずれか一方のみの免許状を有する者も受験できる。 ^{※1} 高等学校を志願する場合は、地理歴史と公民の両方の免許状を有することが望ましい。	
高等学校	書道 ^{※2} 、商業、情報、福祉 ^{※3} 、 水産、農業(土木造園・食品製造・園芸・畜産)、工業(電気・機械・工業化学・建設 ^{※4})	^{※2} 書道については、国語の免許状を有することが望ましい。 ^{※3} 福祉については、介護福祉士の資格を有することが望ましい。 ^{※4} 建設には土木・建築・インテリアの内容を含む。	各教科 若干名
特別支援教育 ^{※5}	— (詳細4ページ参照)	^{※5} 特別支援教育については、特別支援学校の免許状(いずれの特別支援教育領域でも可。ただし、自立教科等の免許状のみは除く。)に加え、小・中・高のいずれかの免許状を有すること。	約170名
養護教諭 ^{※6}	—	^{※6} 保健師資格を基に養護教諭免許状を取得する場合は、平成31年3月までに保健師国家試験に合格していること。	約40名

◎中学校・中高共通・高等学校では、学校事情等により、受験した教科以外に、所有する免許状の教科を担当することもあります。

(2) 特別選考

選考の名称	対 象	学校種・教科	募集人員
大学推薦特別選考	千葉県教育委員会及び千葉市教育委員会の指定する関係大学長により推薦された者	小学校・中学校技術 中高数学・理科	当該学校種等を含む。
教職大学院特別選考	教職大学院で学んだ専門性を児童生徒の指導に生かすため、教職大学院に在学中、又は卒業後2年以内で、児童生徒の教育に意欲のある者	全学校種・全教科 (養護教諭を含む。)	当該学校種等を含む。
中高英語科特別選考	英語の能力に関する一定の基準を満たし、生徒の教育に意欲のある者	中高英語	中高英語を含む。
社会人特別選考	民間企業や国際貢献活動、日本人学校等での実務経験を児童生徒の指導に生かすため、民間企業や国際貢献活動での一定期間以上の経験を有し、児童生徒の教育に意欲のある者	全学校種・全教科 (養護教諭を含む。)	当該学校種等を含む。
養護教諭特別選考	看護師としての実務経験を児童生徒の指導に生かすため、看護師経験を有し、児童生徒の養護に意欲のある者	全学校種	若干名、
特定教科特別選考 (教育職員免許状の所有の有無に関わらない選考)	高等学校福祉・水産・情報・看護科の授業を担当するため、介護福祉士・海技士・情報技術者・看護師等の資格や実務経験を有し、介護職員・海技士・情報や看護に関わる者等の育成に意欲のある者	高等学校・ 福祉、水産、情報、看護	若干名

※特別枠（一般選考・特例選考・特別選考の全ての選考に障害者特別枠を設けます。）

障害者特別枠	身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかを所持し、児童生徒の教育に意欲のある者 ※選考において、障害の内容・程度に応じた配慮を実施	全学校種・全教科 (養護教諭を含む。)	約5名(※)
--------	---	------------------------	--------

※全学校種・全教科合わせた募集人員です。

4 出願資格

(1) 全ての受験者に共通する要件

- ア 昭和35年4月2日以降に生まれた者（60歳未満）
- イ 地方公務員法第16条各号及び学校教育法第9条各号のいずれにも該当しない者（22ページ参照）
- ウ 教育職員免許法に規定する各相当の普通免許状（ただし、実習免許状は除く。）を有する者又は平成32年3月31日までに取得見込みの者
- ※ 日本国籍を有しない者は、任用の期限を付さない常勤の講師に任用します。
- ※ 平成31年度教員資格認定試験による取得見込みの場合は、今回の選考には出願できません。
- ※ 特定教科特別選考は、教育職員免許状の所有の有無に関わらない選考です（下表「受験区分と要件」参照）。
- ※ 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する正規の公立学校教員（実習助手及び寄宿舎指導員を除く。）として勤務する者が、他の学校種等での勤務を希望する場合は、人事異動での対応となるため本選考には志願できません。

(2) 受験区分と要件

受験区分	受験区分により必要な要件	
一般選考	—	
教職経験者特例選考	講師等特例選考 A	<ul style="list-style-type: none"> ・次の①、②の両方を満たす者 ① 本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもの、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、平成30年度勤務実績が週12時間以上である者又は平成31年5月1日現在、週12時間以上勤務している者 ② 次の(7)又は(イ)のどちらかに該当する者 (7) 過去3年度(平成28年度から平成30年度)に本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭として、通算12か月以上の実務経験があること^{※7} (イ) 過去3年度(平成28年度から平成30年度)に次のa～eを合算して通算18か月以上の実務経験があること^{※7} a 本県の公立学校における臨時的任用の講師又は養護教諭の実務経験 b 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する週12時間以上の非常勤の講師又は養護教諭の実務経験 c 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会が任命する有短任期付職員(講師又は養護教諭に限る)の実務経験 d 千葉県内の市町村教育委員会が任命する非常勤講師・養護教諭で、千葉県教育委員会が指定するものの実務経験(特例の対象に該当するか否かは、当該市町村教育委員会に照会すること) e 千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用又は非常勤の講師・養護教諭の実務経験
	講師等特例選考 B	<ul style="list-style-type: none"> ・次の①、②の両方を満たす者 ① 平成31年度(30年度実施)の公立学校教員採用候補者選考(千葉県教育委員会・千葉市教育委員会)で第1次選考を合格し、第2次選考を受験した者 ② 平成31年5月1日現在、本県の公立学校において、千葉県・千葉市が任命する臨時的任用の講師又は非常勤の講師・養護教諭(千葉県内の市町村教育委員会が任命するもの、千葉県教育委員会が指定するものを含む)として、週12時間以上勤務している者 *ただし、平成31年度(30年度実施)選考を、大学推薦特別選考で受験した者は除く。
	他県等現職特例選考	<ul style="list-style-type: none"> ・次の①～③のすべてに該当する者 ① 他県等において、国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の主幹教諭・指導教諭・教諭又は養護教諭として平成31年4月1日現在で、2年以上の実務勤務経験を有する者(任期付以外の正規採用の者に限る)^{※7 ※8} ② 平成31年4月1日現在、国公立学校(幼稚園を除く。以下において同じ。)の主幹教諭・指導教諭・教諭又は養護教諭として任用されている者(任期付以外の正規採用の者に限る) ③ 平成31年4月1日に勤務する学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)を志願する者^{※9}
	元教諭特例選考	<ul style="list-style-type: none"> ・次の①～③のすべてに該当する者 ① 平成22年4月1日以降に退職した者 ② 本県又は他の都道府県(政令指定都市を含む)の国公立学校で主幹教諭・指導教諭・教諭・養護教諭として過去に5年以上の実務経験(任期付以外の正規採用に限る)を有する者^{※7 ※8} ③ 勤務経験のある学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)を志願する者^{※9}

受験区分		受験区分により必要な要件
特例選考者 教職経験者	本県現職実習助手等特別選考	・次の①、②の両方を満たす者 ① 本県において、公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として、平成32年3月31日現在で、3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} ② 平成31年4月1日現在、本県の公立学校の正規の実習助手又は寄宿舎指導員として任用されている者
	特別臨時的任用講師特別選考	・平成30年度又は平成31年度千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考における特別臨時的任用講師名簿登載者で次の①、②の両方を満たす者 ① 平成31年5月1日現在、当該学校種・教科で臨時的任用講師として任用されている者 ② 当該学校種・教科(養護教諭は養護教諭の選考)を志願する者 ^{※9}
特別選考	大学推薦特別選考	・資格要件等は、関係大学等に送付する大学推薦制度実施要綱による。
	教職大学院特別選考	・教職大学院を平成32年3月31日までに卒業見込みの者又は平成30年4月1日以降に卒業した者
	中高英語科特別選考	・次の①～④のいずれかに該当する者 ① 実用英語技能検定(財)日本英語検定協会)1級合格者 ② TOEFL iBT95点以上取得者 ③ TOEIC 860点以上取得者 ④ その他の試験で千葉県・千葉市教育委員会が①～③に相当すると認めた者(千葉県教育委員会ホームページ参照) * TOEFLのITPテスト、TOEICのIPテスト、TOEIC Juniorは不可
	社会人特別選考	・次の①、②のいずれかに該当する者 ① 民間企業等現職者 法人格を有する民間企業、官公庁等の正規職員(小・中・高・特別支援学校の教員を除く。)として、平成31年4月1日時点で、継続して5年以上(企業・職種がかわっても通算可。休職、育児休業等の期間を除く。)勤務している者 ^{※7 ※10} ② 国際貢献活動経験者 「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」、「日本人学校等の現地での採用」、「国際交流基金の日本語専門家」等として、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間に、2年以上の派遣実績・勤務経験を有する者 ^{※7 ※11}
	養護教諭特別選考	・次の①、②の両方を満たす者 ① 看護師免許を有している者 ② 平成31年4月1日現在で、正規採用の看護師として通算3年以上の実務経験を有する者(現在、看護師として勤務していなくても可) ^{※7 ※8} * 保健師、助産師としての実務経験は含まない
	特定教科特別選考 (教育職員免許状の所有の有無に関わらない選考) 高等学校(福祉)・(水産)(情報)・(看護)	・平成31年4月1日現在で、次の①、②のいずれかに該当する者 いずれの教科についても、①、②とも現在、勤務していなくても可 福祉 ① 正規採用の介護福祉士として3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} ② 介護福祉士資格を有し、介護福祉士養成機関(福祉科を設置する高等学校を含む)の専任教員(福祉科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤講師を含む)として3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} 水産 ① 正規採用の3級海技士(航海士、機関士又は通信士)として3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} ② 3級海技士(航海士、機関士又は通信士)の資格を有し、海技士養成機関(水産科を設置する高等学校を含む)の専任教員(水産科での勤務経験を有する実習助手及び非常勤講師を含む)として3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8 ※12} 情報 ① 情報技術に係る次のいずれかの資格 ^{※13} を保有している者であって、かつ情報システムの開発、保守、又は運用に関わる職に、3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} 基本情報技術者、応用情報技術者、ITストラテジスト、システムアーキテクト、プロジェクトマネージャ、ネットワークスペシャリスト、データベーススペシャリスト、エンベデッドシステムスペシャリスト、ITサービスマネージャ、システム監査技術者 看護 ① 正規採用の看護師、保健師、助産師として、3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} ② 看護師、保健師、助産師のいずれかの資格を有し、看護師養成機関の専任教員(実習助手を含む。)として3年以上の実務経験を有する者 ^{※7 ※8} ・教育職員免許状(普通免許状)の取得見込みがない場合は、第2次選考合格後、特別免許状の授与を受けるために千葉県教育委員会に申請を行う必要があります(申請にかかる費用は自己負担となります。)
障害者特別枠	・次の①、②の両方を満たす者 ① 志願する受験区分で必要な要件を満たすこと ② 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかの交付を受けている者	

※7 勤務に関わる実務経験年数の算出方法は、その月に1日でも勤務していれば、1か月とカウントします(同じ月を重複してカウントすることはできません。)。また、教育職員免許状に係る「実務年数」とは異なりますので注意してください。

※8 実務経験には、休職、育児休業等の無給期間は含みません。

※9 他校種への併願は、できません。

※10 社会人特別選考の民間企業等現職者について

ア 「正規職員」は、企業等において、フルタイム勤務で、月給制(年俸制)により給料を受けている社員又は職員とします(臨時的任用は除く。)。非常勤勤務若しくは日給又は時間給の場合は該当しません。

イ 国公立、私立を問わず、小・中・高・特別支援学校の教員としての経験は除きます。

ウ 合格後、所定の様式で職歴証明書等を提出していただきます。職歴証明書の内容が、資格要件を満たしていないと判断された場合は、採用できません。

エ 勤務していた企業等が統合、廃業等により無くなっている場合は、その組織を引き継いでいる企業等から証明を受けられることを確認してください。証明書を発行できる企業等がない場合は、採用できません。資格要件は証明書により確認します。その他、年金の加入状況等による証明は、受け付けません。

※11 合格後、独立行政法人国際協力機構等の団体や勤務先が証明する「派遣証明書」等を提出していただきます。証明書の内容が、資格要件を満たしていないと判断された場合は、採用できません。

※12 海技士(航海士、機関士又は通信士)の資格については、3級以上の資格を有していれば該当します。

※13 情報の資格については、独立行政法人 情報処理推進機構が実施する「情報処理技術者試験」によるものとします。

<英語教育推進>

小学校で英語教育を推進できる教員を募集します。小学校の一般選考又は教職経験者特例選考を志願する方が対象となります。選考内容は、受験区分に応じたものと同じになります。推進枠（80名程度）で選考をし、この枠で採用候補者にならなかった場合でも、小学校一般選考又は教職経験者特例選考の中で更に選考を行います。中高英語の教育職員免許状の取得見込みを条件に推進枠で合格となり、該当免許状が取得できない場合は、この枠での合格とはなりません。

<複数教科>

中学校の複数教科の免許状（技術・家庭・美術のいずれか1つの免許状とそれ以外の中学校の教科の免許状。）を所有している教員を募集します。中学校及び中高共通の一般選考又は教職経験者特例選考を志願する方が対象となります。選考内容は、志願した教科の受験区分に応じたものと同じになります。複数教科枠（30名程度）で選考をし、この枠で採用候補者にならなかった場合でも、一般選考又は教職経験者特例選考の中で更に選考を行います。教育職員免許状取得見込みの方が複数教科枠で合格となり、対象の教科の免許状が取得できない場合は、この枠での合格とはなりません。

<特別支援教育>

全ての学校種において、特別支援教育を推進していくため、特別支援教育を推進していくことに関心の高い教員を募集します。採用時は、原則、特別支援学校とし、その後、小学校・中学校・義務教育学校・高等学校へ異動することもあります。

<併願について>

下記の要件を満たす方は、志願した学校種・教科等に加えて、併願することができます。（志願書及び面接カードに記入してください。）

対象	併願先	併願の要件
小学校以外への志願者	小学校	・ 小学校教諭普通免許状を取得しているか平成32年3月31日までに取得見込みである者
特別支援教育以外への志願者 ※イ・ウ・エにより特別支援学校に採用された場合は、特別支援学校教諭の免許状を5年以内に取得していただきます。	特別支援教育	ア 特別支援学校教諭普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みである者 イ 特別支援学校で臨時的任用講師の経験がある方 ウ 特別支援学校で「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がある者（大学卒業後1年間有効） エ 特別支援教育に強い関心がある者
養護教諭への志願者	小学校・中学校・高等学校・特別支援教育	・ 併願する学校種等（小学校・中学校・高等学校・特別支援教育）及び教科に該当する普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みである者

<大学院1年生及び平成32年度大学院進学予定者>

大学院及び教職大学院に進学を予定している者、大学院及び教職大学院1年生も出願することができます。詳細は9ページ「9 採用候補者名簿への登載」を参照してください。

5 志願手続きについて

※一般選考（障害者特別枠を除く。）は、原則として電子申請による出願とします。特例選考・特別選考・障害者特別枠は、郵送での出願とします。

(1) 電子申請による志願 【一般選考（障害者特別枠を除く。）】

ア 出願期間

平成31年4月2日（火）午前9時から平成31年5月8日（水）午後5時まで

※申し込み締め切り直前は回線が大変混雑します。また、システム管理等のため一時的に利用できない場合がありますので、余裕をもって申し込んでください。

イ 提出書類 ※「ちば電子申請サービス」により①を作成し、インターネットを經由して提出してください。

②・③は1次選考の際、忘れずに持参してください。

【共通書類】

	注意事項	提出時期
① 志願書 ※電子申請利用	「千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考」のホームページから「電子申請による教員採用選考受験申込」に進んで、申し込み手続きの方法をよく確認してから、申請手続きを行ってください。 ※「千葉県ホームページ」→「教育・文化・スポーツ」→「教職員関係」→「教職員採用・任用」→「教員採用選考」→「電子申請による教員採用受験申込」	出願時
② 受験票 1部	・ 6月中旬～下旬に、電子申請サービスにアクセスすることにより、受験票の印刷が可能となります。受験票発行の開始については、メール及びツイッターでお知らせします。 ・ 受験票を印刷し、厚紙（はがき大）に糊付けしてください。 ・ ④の写真を貼付し、1次選考当日に持参してください。	1次選考当日
③ 面接カード 原本+コピー2部 ※全て両面印刷	・ サイズ A4 ・必ず自筆で作成してください。 ・原本に④の写真を貼付してください。 ・ 受験票に記載されている受験番号を記入してください。 ・ 写真を貼付した原本を2部コピーしてください（モノクロ可）。 ※①の志願書の内容と整合性があるか必ず確認をして作成してください。	1次選考当日
④ 写真 2枚 ※受験票・面接カードに貼付して提出	・ サイズ 縦5cm × 横4cm ・ 上半身、脱帽、カラー、正面向きで出願前6か月以内に撮影したもの。 ・ 同一の写真を使用し、裏面に氏名を記入してください。	②③に添付

【小学校英語教育推進枠に一般選考で志願する方】

要件を証明する書類を平成31年5月8日(水)までに教職員課任用室へ郵送してください(当日消印有効)。

- ・中高英語教育職員免許状の写し ※平成32年3月31日までに取得見込みの場合は、不要。
- ・英検合格証書のコピー ・公開テスト公式認定証のコピー 等

その際、書類の余白部分及び送付する封筒の表に、「小学校英語教育推進枠資格証明」と朱書きし、氏名も朱書きしてください。

(2) 郵送による志願(特例選考・特別選考・障害者特別枠)

ア 出願期間 平成31年4月2日(火)から平成31年5月8日(水)まで(当日消印有効)

イ 提出書類 ※①・②及び下記「受験区分別提出書類」を出願期間内に簡易書留で郵送してください。
②・③は1次選考当日に忘れずに持参してください。

【共通提出書類】(全員が提出する必要があります。特別臨時的任用講師特例選考で志願する方も提出が必要です。)

	注意事項	提出時期
① 志願書 原本+コピー2部 ※全て両面印刷	・サイズ A4(厚紙及び写真用紙は不可) ※手書き・ダウンロードした書式に入力したもの両方可。 ・記入例、コード表を参考に、もれなく記入してください。 ・両面コピーを2部作成してください。	出願時
② 受験票 1部	・ダウンロードする場合は必ずはがきに印刷するか糊付けして使用してください。 ・④の写真を貼付してください。 ・必要事項を自筆で記入してください。 ・表面に 62円切手 を貼り、自分の氏名と郵送先の郵便番号と住所を記入してください。 ※受験番号を付して6月中旬～下旬に返送するので、1次選考当日に持参してください。	
③ 面接カード 原本+コピー2部 ※全て両面印刷	・サイズ A4 ・必ず自筆で作成してください。 ・原本に④の写真を貼付してください。 (厚紙及び写真用紙は不可) ・受験票に記載されている受験番号を記入してください。 ・写真を貼付した原本を2部コピーしてください。 ※原本とコピー2部は1次選考当日に持参。 ※①の志願書の内容と整合性があるか必ず確認をして作成してください。 ※特別臨時的任用講師特例選考を受験する方は、原本とコピー2部を7月5日(金)までに教職員課任用室まで簡易書留で郵送してください(当日消印有効)。	1次選考当日
④ 写真 2枚 ※受験票・面接カード に貼付して提出	・サイズ 縦5cm×横4cm ・上半身、脱帽、カラー、正面向きで出願前6か月以内に撮影したもの。 ・同一の写真を使用し、裏面に氏名を記入してください。	②③に添付

※第1次選考結果通知用の返信用封筒は、面接カードとともに、第1次選考当日に持参してください。

【受験区分別提出書類】

受験区分	提出書類	
一般選考(小学校英語教育推進枠を除く)	—	
小学校英語教育推進枠	要件を証明する書類 ・中高英語教育職員免許状の写し(取得見込みの場合は提出不要) ・英検合格証書のコピー ・公開テスト公式認定証のコピー 等	
教職経験者特例選考	講師等特例選考A	○教職経験調書
	講師等特例選考B	○教職経験を証明する書類(詳細は「教職経験調書」の裏面参照)
	他県等現職特例選考	○勤務状況調書(詳細は「勤務状況調書」の裏面参照)
	元教諭特例選考	・元教諭特例で受験する方は必要ありません。
	本県現職実習助手等特例選考	・特別臨時的任用講師として勤務している者は別途各学校長へ別様式で依頼しますので、提出する必要はありません。
	特別臨時的任用講師特例選考	【講師等特例Bのみ該当】 ○平成31年度(30年度実施)第2次選考の選考結果通知書の写し
特別選考	大学推薦特別選考	必要書類は、大学が取りまとめて提出するため、個人分の提出書類は全て大学に提出してください。
	教職大学院特別選考	○在学証明書又は、卒業証明書
	中高英語科特別選考	○特別選考の要件を証明する書類 ・英検合格証書のコピー ・公開テスト公式認定証のコピー 等
	社会人特別選考	○社会人特別選考申告書
	養護教諭特別選考	○実務経験証明書 ・3年以上の実務経験を証明するもの。 ・勤務先が下記項目を証明し、発行したもの(様式は任意)。 [勤務先、職名、勤務期間、正規・臨時の別、休職・育児休業等の無給期間]
	特定教科特別選考 (教育職員免許状の所有の有無に関わらない選考)	○特別選考の要件を証明する書類(コピー可) ・資格や免許の所有を証明する書類 ・基本情報技術者合格書 等
障害者特別枠	○所持する身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のコピー	

※各様式は、インターネット上からもダウンロードできます。

・千葉県教育委員会ホームページから

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/saiyou/kyouin/index.html>

<提出書類に関する注意>

① 第1次選考当日案内

「第1次選考実施案内」は6月中旬から下旬頃、千葉県教育委員会ホームページに掲載します。ただし、郵送を希望する場合は、120円切手を貼付した角形2号の封筒に自分の氏名(様)と郵送先の郵便番号と住所を明記し、二つ折りにして、提出書類と一緒に送付してください。

② 「ちば! 教職たまごプロジェクト」参加者

実施校の校長が証明する「実施報告書」のコピーを提出することができます。出願書類に添付する必要はありません(2次選考時に提出してください。)

③ 特別臨時的任用講師特例選考志願者

第1次選考が免除となりますが、出願手続きは、5(2)に示した期間中に行う必要があります。

また、面接カード(原本+コピー2部)は、6月21日(金)から7月5日(金)までの期間に教職員課任用室宛てへ郵送してください(当日消印有効)。

なお、「第2次選考当日案内」は、第1次選考の結果発表後(7月下旬~8月上旬)、ホームページに掲載しますので、閲覧してください。

(3) 提出先及び提出方法等 ※電子申請・郵送共通

学校種等・教科	提出先(問い合わせ電話番号)・住所・宛先
・小学校 一般(電子申請)以外	千葉県教育委員会教育職員課(043-245-5940) 〒260-8730 千葉市中央区間屋町1-35 千葉ポートサイドタワー11階
・中・高共通 社会・理科	千葉県教育庁葛南教育事務所(047-433-6017) 〒273-0012 船橋市浜町2-5-1
・中・高共通 保健体育	千葉県教育庁東葛飾教育事務所(047-361-2124) 〒271-8563 松戸市小根本7
・中・高共通英語 ・中高英語科特別選考 ・特別支援教育	千葉県教育庁南房総教育事務所(0438-25-1311) 〒292-0833 木更津市貝淵3-13-34
・中学校 技術 ・中・高共通 家庭・美術・音楽 ・高等学校 書道・農業・工業・商業・福祉・水産・ 情報・看護 ※特定教科特別選考含む。 ・養護教諭 ※特別選考含む。	千葉県教育庁東上総教育事務所(0475-23-2848) 〒297-0024 茂原市八千代2-10
・中・高共通 国語・数学	千葉県教育庁北総教育事務所(043-483-1148) 〒285-0026 佐倉市竊木仲田町8-1
・小学校 一般(電子申請) ・大学推薦特別選考 ・教職大学院特別選考 ・障害者特別枠(全学校種・全教科 ※養護教諭を含む。)	千葉県教育庁教職員課任用室(043-223-4043) 〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1

<新卒者と既卒者について>

① 新卒者とは、平成32年3月末(平成31年9月卒業の方も含む)に以下の学校等を卒業見込の者

・大学院、教職大学院、大学、短期大学、教員養成機関、専攻科等

※ 平成32年4月に大学院及び教職大学院に進学する者、大学院及び教職大学院1年生で平成33年3月末にそれぞれの課程を修了見込の者は新卒者に含む。

※ 大学の聴講生、科目等履修生及び必要単位修得後退学予定の者は新卒者に含まない。

② 既卒者とは、上記の学校等をすでに卒業している者

・上記の学校等を卒業後に専門学校に進んだ場合は既卒者に含まれる。

・通信制大学に在籍中又は科目履修中の社会人や講師は既卒者に含まれる。

・大学卒業後、他の大学へ進学した場合は既卒者に含まれる。

・大学卒業後、社会人経験を経て、大学院に進んだ場合は既卒者に含まれる。

【提出方法等】

① 一般選考(障害者特別枠を除く。)は原則として電子申請です。郵送による志願の場合は、受験区分・学校種等・教科に応じた提出先まで、必ず簡易書留で郵送してください。

② 「大学推薦特別選考」、「教職大学院特別選考」、「障害者特別枠」の提出先は、学校種等・教科等にかかわらず千葉県教育庁教職員課任用室ですので注意してください。

「社会人特別選考」、「教職経験者特例選考」の提出先は、志願する教科等の宛先と同様です。

③ 5月2日(木)以降に郵送する場合は、必ず簡易書留の速達にしてください。

④ 封筒(角形2号)の表に受験区分コード、志願区分を朱書してください。

(例)「区分126小学校教員採用選考提出書類在中」「区分306中・高共通(国語)教員採用選考提出書類在中」

⑤ 一度受理した提出書類は返却しません。

⑥ 受付の確認には応じかねますので、書留の記録や送付した書類の写し等を保存してください。

⑦ 記載事項に虚偽の申告等があった場合には、合格を取り消すことがあります。

- ⑧大学推薦特別選考での志願者の必要書類は、大学が取りまとめて提出するため、個人分の提出書類は全て大学に提出してください。大学からの提出期限は5(2)と同様となりますので、期日に余裕をもって大学へ提出してください。
- ⑨一般選考・教職経験者特例選考・特別選考において複数の出願資格を満たしている場合は、いずれの選考に志願しても差し支えありません。ただし、複数の選考に同時に受験することはできません。
- ⑩郵送による志願者で6月21日(金)までに受験票が届かない場合、千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室(043-223-4043)に連絡をしてください。※電子申請による志願者は、各自で印刷してください。

6 第1次選考

(1) 選考内容

選考	内 容
教職教養	・教育原理・教育心理等の教職に関する事項 ・教育公務員として必要な一般的事項 ・一般教養含む ・マークシート式で実施
専門教科	・志願する教科・領域に関する内容 ・美術、書道は実技検査も実施 ・マークシート式で実施
小論文	・指定する課題
集団面接	・集団による面接等(討議を含む)

○農業及び工業については、志願する分野の専門的知識を問う問題及び当該教科等の全域にわたる共通問題を出题します。

(2) 受験区分により実施する選考

受験区分		教職教養	専門教科	小論文	集団面接
一般選考		○	○	—	○
教職経験者特例選考	講師等特例選考A	—	○	—	○
	講師等特例選考B	—	○	—	○
	他県等現職特例選考	—	—	○	○
	元教諭特例選考	—	—	○	○
	本県現職実習助手等特例選考	—	○	—	○
	特別臨時的任用講師特例選考	免 除			
特別選考	大学推薦特別選考	—	—	○	○
	教職大学院特別選考	—	○	—	○
	中高英語科特別選考	○	—	—	○
	社会人特別選考	—	○	—	○
	養護教諭特別選考	—	—	○	○
	特定教科特別選考	高等学校(福祉)(水産)(情報)(看護)	—	—	○
障害者特別枠		原則として、志願する受験区分の選考の内容と同様			

※6(1)及び(2)に記載の他、提出された書類全てを選考の資料とします。

※障害者特別枠は、障害の内容や程度により選考内容の代替等、必要に応じて配慮します。受験に際して配慮や代替等が必要とする場合は、志願書の該当欄にその旨を記入し、申し出てください。

(例 車椅子の使用、拡大鏡の使用、点字受験、手話通訳者の配置 等)

(3) 日程

平成31年7月14日(日) 8:00受付

※障害者特別枠は志願する受験区分となります。

一般選考	教職大学院特別、 社会人特別、実助特例 講師等特例A・B	大学推薦特別、他県等現職特例、元教諭特例、 養護教諭特別選考、特定教科特別選考	中高英語科 特別選考	中・高共通美術 高等学校書道
受付 8:00～8:20				
日程説明 8:40～8:50				
教職教養 8:55～9:40	試験室で待機 8:55～9:40	小論文 8:55～9:40	教職教養 8:55～9:40	教職教養 8:55～9:40
専門教科 9:55～10:55	専門教科 9:55～10:55	集団面接 9:55～10:55		専門教科 9:55～10:45(筆答) 11:00～11:50(実技)
昼食 11:00～11:40				昼食 11:55～12:35
集団面接 11:40～15:35 (県外会場については、時間が変わる場合があります。)				集団面接 12:40～15:35

<日程に関する注意>

- 1 「特別臨時的任用講師特例選考」は、第1次選考が免除されます。
- 2 時間については、ホームページ掲載又は郵送（希望者）の第1次選考当日案内で必ず確認してください。
- 3 「中高共通 美術」と「高等学校 書道」には、第1次選考の専門教科の中に実技があります。
- 4 「中高共通 美術」と「高等学校 書道」に教職大学院特別選考、社会人特別選考、本県実習助手特例選考又は講師等特例選考A・Bで出願した方は、教職教養の時間は試験室で待機となります。

(4) 第1次選考会場

【千葉会場】

- ① 県立千葉高校 ② 県立千葉女子高校 ③ 県立千葉東高校 ④ 県立磯辺高校
⑤ 県立千葉西高校 ⑥ 県立実籾高校 ⑦ 県立船橋高校

【盛岡会場】

- ⑧ 岩手大学（岩手県盛岡市）
全学校種 [養護教諭を含む。]・全教科 [中・高美術、高等学校書道を除く。] で実施

【秋田会場】

- ⑨ 秋田大学（秋田県秋田市）
全学校種 [養護教諭を含む。]・全教科 [中・高美術、高等学校書道を除く。] で実施

【金沢会場】

- ⑩ 金沢星稜大学（石川県金沢市）
校種・教科：小学校・中学校 [技術]

- ・各会場の割り振りについては、受験番号で行います。第1次選考当日案内で確認してください。
- ・第1次選考実施案内は、6月中旬から下旬頃、ホームページに掲載します。
- ・千葉、盛岡、秋田、金沢の会場選択は、「志願書」で申請してください。出願後の変更はできません。

(5) 当日持参するもの

第1次選考当日に、以下の4点を持参してください（忘れた場合は、受験できないことがあります。）。

ア 受験票 ※写真が貼付されたもの

イ 面接カード原本 ※受験票に記載された受験番号を記入したうえ、写真を貼付してください。

（両面印刷） ※面接カードの内容が、志願書の内容と変わらないように注意して作成してください。

ウ 面接カードのコピー2部（両面印刷・モノクロ、カラーどちらでも可・厚紙、写真用紙不可）

※受験番号が記載されているか確認してください。

エ 返信用封筒（第1次選考結果通知用）

・角形2号のシール付きワンタッチ封筒 ・140円切手貼付

・表面：自分の氏名（様）と郵送先の郵便番号と住所を記載してください。

・裏面：下記の差出人住所を記載してください。

〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1

千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室

※その他の持ち物は、「第1次選考実施案内」でお知らせします。

7 第2次選考（予定）

(1) 期日

ア 小学校以外の志願者 8月17日（土）、18日（日）、19日（月）のいずれか1日

イ 小学校の志願者 8月23日（金）、24日（土）、25日（日）のいずれか1日

※ 特別臨時的任用講師特例選考は、学校種・教科に関わらず8月25日（日）実施予定

(2) 選考内容

- ・個別面接
- ・模擬授業
- ・適性検査
- ・実技検査

実技検査は、以下の学校種・教科等で実施します。

- ・中学校（技術）
- ・中高共通（音楽、美術、保健体育、家庭、英語）
- ・高等学校（書道、農業、工業、福祉、水産）

※昨年度実施した小学校実技（器械運動）は行いません。

※特別臨時的任用講師特例選考は個別面接のみです。

※提出された書類全てを選考の資料とします。

なお、「教職経験者特例選考」（「元教諭特例選考」は除く。）の志願者は勤務状況調書も選考の資料とします。

※第2次選考の実技検査の内容については、1次選考の結果通知とともに、該当者にお知らせします。

※昨年度の実技検査の内容は千葉県教育委員会ホームページに掲載しています。

(3) 選考会場及び選考日程

会場及び日程については、第1次選考合格者に選考結果とともに別途通知します。特別臨時的任用講師特例選考での志願者は、千葉県教育委員会ホームページで確認してください(7月下旬～8月上旬)。

8 選考結果の通知(予定)

選考	時期	方法
第1次選考	7月下旬から8月上旬	・本人への通知 合否にかかわらず、郵送にて本人へ送付します。
第2次選考	10月中旬	・インターネット上での公表 千葉県教育委員会のホームページ上に合格者の受験番号を掲載します。 ※第2次選考の発表日時については9月末～10月上旬にホームページ及びツイッター上で告知します。

第2次選考不合格者の中から、成績が上位の者を「特別臨時的任用講師」候補者名簿に登載します。
<選考結果通知後の提出物について>

第1次選考・第2次選考ともに、合格者には、発表後、1週間以内に書類の提出を求めます(提出する書類の詳細は結果通知の際、指示します。)。定められた期日までに提出されない場合、合格を取り消すことがあります。必ず、連絡が取れるようにしておいてください。

9 採用候補者名簿への登載

(1) 第2次選考合格者を、「平成32年度千葉県公立学校教員採用候補者」又は「平成32年度千葉市公立学校教員採用候補者」として、採用候補者名簿(以下「名簿」と記載)へ登載します。

(2) 次の場合は志願書への記入及び本人の申請に基づき名簿への登載を猶予します(志願書への記入がない場合は申請しても猶予は認められません。)

名簿への登載を猶予できる者	猶予期間	名簿登載日
修士(教職修士を含む。以下同じ。)の学位、及び専修免許状の取得に、平成32年4月から1年間を要する者 ・平成31年度に大学院及び教職大学院1年生 ・平成32年4月から大学院及び教職大学院進学予定の者で、1年間で修士の学位及び専修免許状を取得見込の者	1年間	平成33年4月1日
修士の学位及び専修免許状の取得に、平成32年4月から2年間を要する者 ・平成32年4月から大学院及び教職大学院進学予定者	2年間	平成34年4月1日

※ 名簿登載猶予期間中に、修士の学位、及び第2次選考で合格した学校種・教科等と同一の専修免許状を取得することが条件となります。

※ 名簿登載猶予期間は、2年間を上限とします。

(3) 名簿の有効期間は選考の翌年度末までです。名簿に登載されたことをもって直ちに採用されることにはなりません。ここ数年、「教育職員免許状が取得できなかった」、「採用志願に当たり虚偽又は不正の行為をした」、「教員に必要な適格性を欠くことが明らかとなった」等の事情がない限り、名簿登載者全員を採用しています。

(4) 教員免許更新制において、免許状の更新をせず、平成32年4月1日に効力を失っている場合は採用できません。すでに効力を失っていて、平成32年4月1日までに回復できなかった場合も同様です。

(5) 千葉県教育委員会又は千葉市教育委員会の指定する健康診断を行い、適当と認められない場合は、採用できない場合があります。

(6) 高等学校・特別支援学校については、市立学校に採用される場合があります。また、待遇面において県と市で異なる場合があります。

10 平成32年度(平成31年度実施)千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考方針について

6月上旬から中旬に、千葉県教育委員会のホームページで公表します。

11 選考当日の緊急連絡について

悪天候等による交通機関の遅延等、選考当日の緊急連絡は、次のアドレスに掲載します。どちらのアドレスでも同様の情報を見ることができます。携帯電話、スマートフォン等からもアクセス可能です。
 なお、「お知らせ」も随時掲載しますので、こまめに確認をお願いします。



ホームページ



Twitter

- ◇ 千葉県教育委員会ホームページ ⇒ 「教員採用選考」
<https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/syokuin/saiyou/kyouin/index.html>
- ◇ Twitter (ツイッター) 「千葉県教育委員会教職員課」
https://twitter.com/kyousai_Chiba

12 選考結果の情報提供

選考結果については、千葉県個人情報保護条例第28条第1項の規定により口頭による開示請求を行うことができます(下表参照)。

受験者本人が、本人であることを確認できる書類(受験票、運転免許証等)を持参して、千葉県教育庁教育振興部教職員課へ来てください。電話、はがき等による請求では開示できません。

請求できる人	開示内容	開示期間及び時間	開示場所
第1次選考 不合格者	・第1次選考の成績の総合評価による区分(3ランク表示) ・第1次選考の教職教養試験及び専門教科試験の得点(実技を除く)	第1次選考結果発表日から1か月間 午前10時から正午まで 午後1時から午後5時まで (土・日・祝日を除く)	千葉県教育庁 教育振興部教職員課 (千葉県庁中庁舎8階) 千葉市中央区 市場町1-1 電話 043-223-4043
第2次選考 不合格者	・第2次選考の成績の総合評価による区分(3ランク表示) ・第1次選考の教職教養試験及び専門教科試験の得点(実技を除く)	第2次選考結果発表日から1か月間 午前10時から正午まで 午後1時から午後5時まで (土・日・祝日を除く)	
第2次選考 合格者	・第1次選考の教職教養試験及び専門教科試験の得点		

13 その他

(1) 公立学校教員採用候補者選考説明会について

志願手続きの方法等の採用選考に関することや千葉県・千葉市の教育、教員の職務等について、下記会場にて説明会を行います。また、説明会後に個別質問の時間も設けております。日時、会場、時間、受付方法等は、千葉県教育委員会ホームページを御覧ください。

会場：千葉県総合教育センター・千葉市教育センター・仙台市内・その他

(2) 合同実施について

千葉県と千葉市は従来どおり、合同で教員採用候補者選考を実施します。平成29年度より千葉市教職員の給与負担が千葉県から千葉市へ移譲されたため、待遇面で千葉県と千葉市で異なります。

採用地区は、第2次選考合格者に希望をとり、千葉県と千葉市による協議の上決定しますので、希望と異なる場合があります。詳細については、第2次選考合格者説明会でお知らせします。これらのことについて了解の上で志願してください。

平成32年度(平成31年度実施)千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考 志願書

受験番号 (記入不要)

記入例

①受験区分コード 英語等特別A・Bの別 障害者特別枠S・小英E・中複数教科W ②希望校種 ③受験会場の希望 ④性別

・受験区分名: 中高共通・国語・講師
 ・希望校種: 障害者特別枠「S」、小英「E」、中複数教科「W」で志願する方のみ該当のアルファベットを記入する。
 ・受験会場の希望: 千葉県・1 秋田・2 秋田・3 秋田
 ・性別: 男=1 女=2
 ・生年月日(西暦): 1997年05月18日 (22歳)

⑤氏名 上段はフリガナ

氏名: 千葉 花子

⑦連絡先

・都道府県: (千葉県)
 ・現住所: 千葉県○○市○○1-1-7
 ・〒(郵便番号): ○○○-○○○○
 ・電話番号(固定電話): ○○○-○○○○-○○○○
 ・携帯電話番号(本人の携帯): ○○○-○○○○-○○○○

⑧学歴

・卒業高等学校等: → ○○高等学校
 ・最終学歴の種別: → ○○大学
 ・最終学歴校の所在地(卒業時):
 ・最終学歴校の学部等: → ○○学部○○学科
 ・卒業(見込)年月(西暦): 2020年03月

⑨職歴

・現職: → ○○市立○○中学校臨任講師
 ・職歴種別:

過去の勤務先(平成28年度から平成30年度)

年度	在職期間	勤務先等	職名	常勤・非常勤	職務内容(教科・時間数・その他)
30年度	平成30年4月3日 ~ 平成31年3月30日	○○市立○○小学校	非常勤講師	非常勤	算数チームティーチング
	年月日 ~ 年月日				
	年月日 ~ 年月日				
29年度	平成29年9月2日 ~ 平成30年3月21日	○○市立○○中学校	○○補助員	非常勤	学習補助
	平成29年4月1日 ~ 平成29年4月30日	○○販売		常勤	○○の物品販売
	年月日 ~ 年月日				
28年度	平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日	○○販売		常勤	○○の物品販売
	年月日 ~ 年月日				
	年月日 ~ 年月日				

⑩教育職員免許状(見込を含む。)

【上段】「H免許コード表」の校種、教科、種を1～8に記入する。
 【下段】「H免許コード表」で選択し、コードを1～8に4桁で記入する。
 ※同一校種・教科の複数の免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。

記入例

受験区分に係る免許

1	中学校1種 国語	2	高等学校1種 国語	3	小学校1種	4	
	5 1 4 0		5 5 0 0		5 0 0 4		
5		6		7		8	

⑪資格

【上段】「資格等コード表」の資格等を記入する(同表注意も参照)。
 【下段】「資格等コード表」のコードを3桁で記入する。
 特別選考・志願者の特例の要件となる資格は必ず記入する。

1	英検等B	2	司書	3	
	2 2 1		2 5 0		

※同一校種・教科の複数免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。例えば、小学校1種と2種の両方を有する場合は、小学校1種だけを記入する。

⑭⑰⑱について、志願後の変更はできないので、よく確認して記入する。

必ず記入する。

⑫千葉県受験回数(今回を含む。併願は含まない。)

区分	小学校	中・高	特別支援	養護教諭
回数		2		

⑯「ちば！教職たまごプロジェクト」

～ ※平成29年度～31年度で経験がある場合、○を記入する。
 は 平成29年度実施 平成 年度実施
 ※平成29年度～平成31年度のみ記入可

⑰小学校・特別支援教育併願

小学校併願	特別支援教育併願
○	

併願をする場合は、○を記入する。要項に書かれている要件をよく読み、記入すること。特に小学校の要件に注意する。

⑱講師登録 千葉県・千葉市の公立小・中・高等学校及び特別支援学校での随時的任用職員及び非常勤講師の登録のため、志願書の内容を利用することに同意しますか(あてはまるものを○で囲む)。

は 1 同意する 2 同意しない 3 登録済み 保健体育の志願者のみ記入する。

⑲保健体育実技選択科目

「保健体育実技科目コード表」から選択し、記入する。
 選択科目A群 選択科目B群

⑳大学院名簿登載猶予希望

ま () 「1年間」
 () 「2年間」
 猶予を希望する者は「1年間」「2年間」のいずれかの()に記入する。

㉑養護教諭志願者の併願

㉑ 学校種(希望校種を○で囲む。複数選択可)
 小学校、中学校、高等学校、特別支援教育教科(複数記入可)
 ()

㉒選考での配慮希望の有無

か 希望 希望なし
 配慮希望がある場合は、○を記入し、内容を下の欄に記入する。

配慮の内容等
 難聴のため、手話通訳を希望します。

㉓参加した部活動及びコンクール等の活動の記録(中学校以降・150字以内)

中学校3年間・高校3年間 バasketボール部所属
 高校時、インターハイベスト4

㉔志願の理由(200字程度)

私は中学校の教員になることを強く夢見ています。理由は、子どもたちとともに自分も成長できる、そんな素晴らしい職業であると考えているからです。

私は、千葉県・千葉市の実施する平成32年度公立学校教員採用候補者選考に、本志願書の記載のとおり志願します。
 なお、私は、選考実施要項に掲げられた出願資格をすべて満たしており、千葉県・千葉市どちらに採用されてもよいことに同意します。

5月1日以降は、平成を二重線で消し、新元号で記入。(〇〇元年)

〇〇 平成 元年 5月 5日 氏名 千葉 花子

	内 容
Q1	<p>中学校（高等学校）の国語科教諭になりたいのですが、実施要項の対象校種等が「中・高共通」となっています。中学校（高等学校）のみを希望することはできますか。</p>
A	<p>できます。中・高共通の志願者については、1「中学のみ」、2「①中②高」、3「①高②中」、4「高校のみ」の中から、いずれか一つを選んで申告していただきます。ただし、2又は3を選んだ場合、採用枠等の関係により第一希望にならない場合があります。なお、2又は3を選ぶ場合は中学校と高等学校の両方の免許が必要です。</p>
Q2	<p>大学院に進学するため、名簿登載の猶予を希望しますが、大学を卒業する際に必ず免許状を取得しなければなりませんか。</p>
A	<p>第2次選考で合格した学校種・教科等の普通免許状を取得しなければなりません。また、大学院修士課程及び専門職学位課程を修了する際に、修士（教職修士を含む）の学位、及び専修免許状を取得することが条件です。</p>
Q3	<p>小学校の併願を考えています。条件を教えてください。</p>
A	<p>中学校、中・高共通、高等学校、特別支援教育を志願する方で、小学校教諭普通免許状を取得しているか、H32.3.31までに取得見込みの方は、併願することができます。</p>
Q4	<p>中・高数学を志願しておりますが、特別支援教育に強い関心があり、併願を希望しています。しかし、特別支援学校の免許を持っていませんし、臨任講師や「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験もありません。それでも併願できるのでしょうか。</p>
A	<p>小学校、中学校、中・高共通、高等学校を志願する方で、次のア～エのいずれかに該当する方は、併願をすることができます（複数該当可）。</p> <p>ア 特別支援学校教諭普通免許状を取得しているか、H32.3.31までに取得見込みである。</p> <p>イ 特別支援学校で臨時的任用講師の経験がある。</p> <p>ウ 特別支援学校で「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がある。</p> <p>エ 特別支援教育に強い関心がある。</p> <p>ご質問の内容は、「エ」に当てはまりますので、併願することができます。ただし、「イ～エ」で併願する方は、採用後、勤務しながら5年以内に特別支援学校教諭の普通免許状を取得しなくてはなりません。例えば、小、中、高のいずれかの免許状を持っている場合「講師又は教諭として、基礎免許状に相当する学部での3年以上の実務経験と6単位以上の科目を修得」することで特別支援学校教諭の普通免許状が取得可能です。なお、免許状取得にあたっては、千葉県教育委員会が実施している免許法定講習（無料）がありますので、それを利用して免許状を取得することができます。</p>
Q5	<p>養護教諭を志願し、中・高の保健体育教諭を併願することはできますか。</p>
A	<p>養護教諭を志願しながら、小学校、中学校、中・高共通、高等学校、特別支援教育の併願をすることができますが、相当する普通免許状を取得しているか、H32.3.31までに取得見込みであることが条件となります（保健のみの免許状では併願できません。）。</p>
Q6	<p>小学校の英語教育推進枠について詳しく教えてください。</p>
A	<p>小学校での英語の教科化に向けて、小学校で英語教育を推進できる教員を募集します。小学校の免許状に加えて、中・高いずれかの英語の免許状を有する方（H32.3.31までに取得見込みでも可）、又は英語に関する資格を所有している方が対象です。採用は小学校となり、着任後すぐに、他の小学校の採用者と異なる勤務内容になることはありませんが、小学校の英語教育推進のため力を発揮してもらいたいと考えています。</p>
Q7	<p>小学校に志願するつもりですが、「ちば！教職たまごプロジェクト」には参加していません。採用には不利になりますか。</p>
A	<p>「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がないことが採用に不利ということはありません。「ちば！教職たまごプロジェクト」は、公立小・中・特別支援学校の教諭、または養護教諭を目指す大学生・短期大学生・大学院生を対象として実践・体験の機会を提供し、教職への理解を深めるとともに、教員としての資質・能力の向上につなげるために実施しているものです。</p> <p>教員としての実際の仕事を知る、また御自身の力量を高める貴重な場として、多くの方に経験していただきたいと考えています。</p>

Q 8	中学校の複数教科枠について、詳しく教えてください。
A	中学校の複数教科の免許状を有する教員を募集します。 中学校（技術・家庭・美術）のいずれか一つの免許状とそれ以外の中学校の教科の免許状を有する方が対象です。採用は中学校となります。 例えば、中学校（技術）と中学校（数学）の免許状を有している場合、技術又は数学のどちらかで志願し、志願した教科の試験を受験します。
Q 9	「特別支援教育」について、詳しく教えてください。
A	全ての学校種において、特別支援教育を推進していくために、「特別支援学校」を「特別支援教育」とし、特別支援教育を推進していくことに関心の高い教員を募集します。 特別支援学校の免許状（いずれの特別支援教育領域でも可。ただし、自立教科等の免許状のみは除く）に加え、小・中・高のいずれかの免許状を有する方が対象です。採用時は、原則、特別支援学校とし、その後、小学校・中学校・高等学校へ異動することもあります。異動後は、それぞれの学校種で特別支援教育の推進に力を発揮してもらいたいと考えています。
Q 10	障害者特別枠について、詳しく教えてください。
A	「障害者特別枠」は、昨年度までの「身体障害者を対象とした特別選考」から対象者を拡大し、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかの交付を受けている方とし、全ての受験区分（一般選考・特別選考・特別選考）に設けました。選考の内容は、それぞれの受験区分の選考と同じ内容ですが、受験に際して配慮が必要となる場合については、できる限り対応いたします。御要望、御質問等につきましては、千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室（043-223-4043）まで御連絡ください。
Q 11	私は弱視ですが、障害者手帳を持っていません。障害者特別枠で志願していなくても、配慮を希望することは可能ですか。
A	「障害者特別枠」で志願していない方に対しても、受験に際して配慮が必要となる場合については、できる限り対応いたします。志願書の「⑩選考での配慮希望の有無」「配慮の内容等」に御記入の上、志願をしてください。

17 提出前チェックリスト

	チェック項目	チェック欄
1	自分は電子申請か、郵送による申請か。 ※一般選考に志願する方は、原則として電子申請により出願してください。	<input type="checkbox"/>
2	郵送による志願の場合、次の3点がそろっているか。 「志願書」「受験票」「受験区分別提出書類」	<input type="checkbox"/>
3	郵送による志願の場合、普通郵便でなく、簡易書留で送付したか。 ※一般選考に志願する方は、原則として電子申請により出願してください。	<input type="checkbox"/>
4	郵送による志願の場合、受験票の郵送先(宛名住所)は、確実に郵便が配達される場所か。 ※ 不明な場合は、郵便局に確認してください。	<input type="checkbox"/>
5	教職経験者特別選考の志願者は勤務校(所属長)へ「勤務状況調書」を依頼したか。 ※ 元教諭特別選考、特別臨時的任用講師特別選考の方は除きます。 → P 5 へ	<input type="checkbox"/>
6	受験区分による必要な書類が添付されているか。 → P 4、5 へ ・教職経験者特別選考:「教職経験調書」、「教職経験を証明する書類」(講師等特別Bの方はH31年度第2次選考の選考結果通知書のコピーも含む。) ・教職大学院特別選考:「在学証明書」又は「卒業証明書」 ・中高英語特別選考:特別選考の要件を証明するコピー等 ・社会人特別選考:「社会人特別選考申告書」 ・養護教諭特別選考・特定教科特別選考:「実務経験証明書」・特別選考の要件を証明するコピー等 ・障害者特別枠:所持する身体障害者手帳、精神障害保健福祉手帳、療育手帳のコピー ・小学校英語教育推進 英語免許状のコピーもしくは資格を証明する書類のコピー	<input type="checkbox"/>
7	志願書に記載した内容に間違いはないか。必ず確認したうえで郵送、もしくは送信すること。 受験会場、配慮希望の有無、併願、教育職員免許状、各種コード等	<input type="checkbox"/>
8	提出書類の送付先は間違っていないか。 → P 6 へ	<input type="checkbox"/>
9	志願書と面接カードの記載内容に違いはないか。	<input type="checkbox"/>
10	1次選考当日に持参するもの ※忘れた場合受験できないことがあります。 ①受験票 (電子申請の場合、印刷して厚紙に貼り、写真を貼付したか。) ②面接カードの原本 (受験票の受験番号を正確に記入したか。写真を貼付したか。) ③面接カードのコピー2部 ④返信用封筒(角2号のシール付きワンタッチ封筒 140円切手添付) → P 8 へ	<input type="checkbox"/>

A-1 校種・教科コード表

校種・教科	コード
小学校(推薦)	10
小学校新卒	11
小学校既卒	12
中学校技術	20
中高共通 国語	30
中高共通 社会	31
中高共通 数学	32
中高共通 理科	33
中高共通 音楽	34
中高共通 美術	35
中高共通 保健体育	36
中高共通 家庭	37
中高共通 英語	38
中高共通 英語特別 ※1	39
高等学校 農業(土木造園)	40
高等学校 農業(食品製造)	42
高等学校 農業(園芸)	43
高等学校 農業(畜産)	52
高等学校 工業(電気)	44
高等学校 工業(機械)	45
高等学校 工業(工業化学)	54
高等学校 工業(建設)	55
高等学校 商業	46
高等学校 書道	47
高等学校 福祉	48
高等学校 情報	49
高等学校 水産	50
特別支援教育	51
養護教諭	61
養護教諭特別選考 ※2	62
特定教科特別選考 情報 ※3	71
特定教科特別選考 看護 ※3	72
特定教科特別選考 福祉 ※3	73
特定教科特別選考 水産 ※3	74

A-2 選考種別コード表

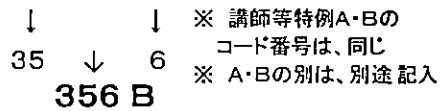
コード	選考種別
0	大学推薦特別選考
1	一般選考
2	他県等現職特例選考
3	元教諭特例選考
4	社会人特別選考
5	本県現職実習助手等特例選考
6	A 講師等特例選考A
	B 講師等特例選考B
7	特別臨時的任用講師特例選考
8	教職大学院特別選考

※受験区分コードの例

小学校(推薦)・大学推薦の場合 小学校既卒・一般の場合



中高美術・講師特例A・Bの場合

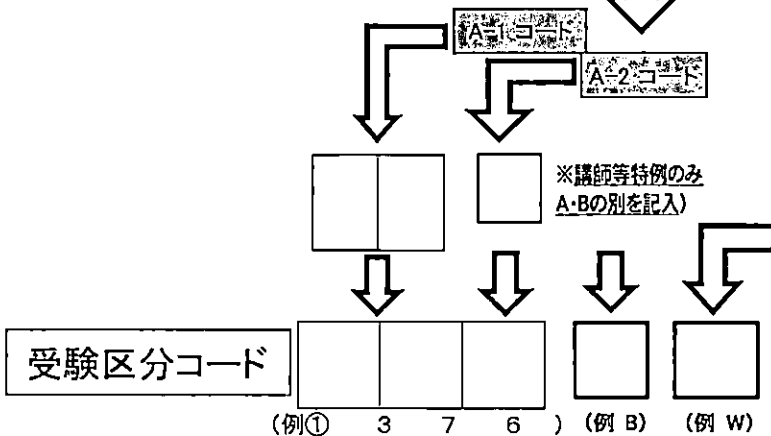


※1 中高共通 英語特別の区分コードは 391

※2 養護教諭特別選考の区分コードは 621

※3 特定教科特別選考の区分コードは

- 情報 711
- 看護 721
- 福祉 731
- 水産 741



※障害者特別枠で志願する者のみがSを記入する。(例②参照)

※小学校・英語教育推進に志願する者のみがEを記入する。(例③参照)

※中学校・複数教科に志願する者のみがWを記入する。受験区分コードは、受験する教科と同じとする。(例④参照)

※障害者特別枠と小学校英語推進、中学校複数教科が重複する場合は、それぞれ、「SE」、「SW」で記入する。

受験区分

- 例① 376B : 中高共通 家庭 講師等特例B
- 例② 301S : 中高共通 国語 一般 障害者特別枠
- 例③ 111E : 小学校新卒 一般 英語教育推進
- 例④ 201W : 中学校技術 一般 複数教科

B 高校等コード表

【県立高等学校】

校名	コード
旭農業	011
姉崎	012
我孫子	013
我孫子東	422
天羽	014
安房	015
安房拓心	017
泉	019
磯辺	020
市川北	021
市川昂	423
市川工業	022
市川西	023
市川東	024
市川南	025
一宮商業	026
市原	027
市原緑	029
市原八幡	030
印旛	032
印旛明誠	424
浦安	033
浦安南	034
生浜	035
大網	419
大多喜	036
大原	038
小見川	039
柏 (県立)	042
柏井	043
柏中央	045
柏の葉	417
柏南	047
上総	048
勝浦若潮	049
葛南工業	050
鎌ヶ谷	051
鎌ヶ谷西	052
木更津	053
木更津東	054
君津	055
君津青葉	056
君津商業	057
行徳	058
九十九里	059
京葉	060
京葉工業	061
検見川	062
国府台	063
小金	064
国分	065
横橋	066
湖北	067
佐倉	068
佐倉西	069
佐倉東	070
佐倉南	071
佐原	072
佐原白楊	073
清水	075
下総	076
沼南	077
沼南高柳	078
白井	080
関宿	081
匝瑳	082
袖ヶ浦	083
多古	084

校名	コード
館山総合	420
千城台	086
千葉 (県立)	088
千葉大宮	089
千葉北	090
千葉工業	091
千葉商業	092
千葉女子	093
千葉西	094
千葉東	095
千葉南	096
銚子 (県立)	098
銚子商業	099
長生	102
津田沼	103
鶴舞桜が丘	414
東金	105
東金商業	106
東総工業	107
土気	108
富里	109
長狭	110
流山	111
流山おおたかの森	418
流山北	421
流山南	115
成田北	117
成田国際	118
成田西陵	119
成東	120
野田中央	415
柏陵	123
東葛飾	124
布佐	125
船橋 (県立)	127
船橋旭	128
船橋北	129
船橋啓明	425
船橋古和釜	130
船橋芝山	131
船橋豊富	132
船橋西	133
船橋東	134
船橋二和	135
船橋法典	136
幕張総合	137
松尾	138
松戸 (県立)	140
松戸秋山	141
松戸向陽	426
松戸国際	142
松戸馬橋	143
松戸南	144
松戸六実	145
松戸矢切	146
碑	147
実初	148
茂原	149
茂原樟陽	416
薬園台	152
八街	153
八千代	154
八千代西	155
八千代東	156
四街道	157
四街道北	158
若松	160
他	他の都道府県立高校 920

【市立高等学校】

校名	コード
稲毛 (市立)	031
柏 (市立)	041
千葉 (市立)	087
銚子 (市立)	097
習志野 (市立)	116
船橋 (市立)	126
松戸 (市立)	139
他	他都道府県の市立高校 930

【国立高等学校】

校名	コード
国立高等学校	910

【私立高等学校】

校名	コード
愛国学院大学附属四街道	301
あずさ第一	703
我孫子二階堂	302
市川	303
市原中央	304
植草学園大学附属	305
桜林	312
木更津総合	701
木更津中央	307
暁星国際	308
敬愛学園	309
敬愛大学八日市場	310
国府台女子学院	311
志学館	313
芝浦工業大学柏	314
渋谷教育学園幕張	315
秀明八千代	316
昭和学院	317
昭和学院秀英	318
翔凌	329
聖徳大学附属女子	319
西武台千葉	320
清和女子短期大学附属	321
専修大学松戸	322
拓殖大学紅陵	323
千葉英和	324
千葉学芸	325
千葉敬愛	326
千葉経済大学附属	327
千葉県安房西	328
千葉商科大学付属	330
千葉聖心	331
千葉日本大学第一	332
千葉萌陽	333
千葉明德	335
千葉黎明	336
中央学院	337
中央国際	705
東海大学付属浦安	338
東海大学付属市原望洋	339
東京学館	340
東京学館浦安	341
東京学館船橋	342
東邦大学付属東邦	343
東葉	344
時任学園中等教育学校	345
成田	346
中山学園	704
日本体育大学柏	306
二松学舎大学附属柏	347
日本大学習志野	348
日出学園	349
文理開成	334
不二女子	350
明聖	351

校名	コード
茂原北陵	352
八千代松陰	353
横芝敬愛	354
流通経済大学附属柏	355
颯澤	356
和洋国府台女子	357
わせがく	702
他	その他の私立高校 940

【県立特別支援学校】

校名	コード
我孫子特別支援	201
安房特別支援	202
夷隅特別支援	203
市川特別支援 (県立)	204
市原特別支援	206
印旛特別支援	207
飯高特別支援	237
大網白里特別支援	238
柏特別支援	208
香取特別支援	209
君津特別支援	210
湖北特別支援	235
栄特別支援	242
桜が丘特別支援	211
袖ヶ浦特別支援	212
千葉盲	213
千葉特別支援	214
千葉聾	215
銚子特別支援	217
長生特別支援	218
つくし特別支援	227
東金特別支援	219
富里特別支援	220
特別支援学校流山高等学校園	230
特別支援学校市川大野高等学校園	234
習志野特別支援	239
仁戸名特別支援	221
野田特別支援	222
船橋特別支援 (県立)	224
船橋夏見特別支援	240
楨の実特別支援	225
松戸特別支援	226
八千代特別支援	228
矢切特別支援	241
八日市場特別支援	229
四街道特別支援	231

【市立特別支援学校】

校名	コード
市川市立須和田の丘支援	205
千葉市立養護	216
千葉市立第二養護	233
千葉市立高等特別支援	236
船橋市立船橋特別支援	223

【国立特別支援学校】

校名	コード
千葉大学教育学部附属特別支援	001
筑波大学附属聴覚特別支援	002

【その他の特別支援学校】

校名	コード
その他の特別支援学校	950

【国立高等専門学校】

校名	コード
木更津工業高専	003
他	その他の高専 960

【その他 (高卒認定等)】

校名	コード
その他の (高卒認定等)	990

※卒業時の校名が無い場合、統合・校名変更後の校名があればそのコードを使ってください。

C 大学等コード表 (1/2)

【国立大学】

校名	コード
ア 愛知教育大学	0001
秋田大学	0002
イ 茨城大学	0009
岩手大学	0010
ウ 宇都宮大学	0016
エ 愛媛大学	0020
オ 大分大学	0024
大阪大学	0026
大阪外国語大学	0027
大阪教育大学	0028
岡山大学	0029
小樽商科大学	0030
お茶の水女子大学	0031
帯広畜産大学	0032
カ 香川大学	0040
鹿児島大学	0042
金沢大学	0043
鹿屋体育大学	0044
キ 北見工業大学	0053
岐阜大学	0054
九州大学	0050
九州芸術工科大学	0051
九州工業大学	0052
京都大学	0055
京都教育大学	0056
京都工芸繊維大学	0057
ク 熊本大学	0063
群馬大学	0064
コ 高知大学	0070
神戸大学	0072
サ 埼玉大学	0079
佐賀大学	0080
滋賀大学	0087
シ 静岡大学	0089
島根大学	0090
上越教育大学	0092
信州大学	0093
セ 政策研究大学院大学	0098
ソ 総合研究大学院大学	0099
チ 千葉大学	0111
ツ 筑波大学	0115
テ 電気通信大学	0119
ト 東京大学	0123
東京外国語大学	0125
東京海洋大学	0122
東京学芸大学	0126
東京芸術大学	0128
東京工業大学	0129
東京農工大学	0132
東北大学	0133
徳島大学	0134
鳥取大学	0136
富山大学	0137
豊橋技術科学大学	0139
ナ 長岡技術科学大学	0150
長崎大学	0151
名古屋大学	0152
名古屋工業大学	0153
奈良教育大学	0154
奈良女子大学	0155
奈良先端科学技術大学院大学	0157
鳴門教育大学	0156
ニ 新潟大学	0162

校名	コード
ヒ 一橋大学	0180
兵庫教育大学	0181
弘前大学	0182
広島大学	0183
フ 福井大学	0184
福岡教育大学	0186
福島大学	0187
ホ 北陸先端科学技術大学院大学	0195
北海道大学	0196
北海道教育大学	0197
ミ 三重大学	0205
宮城教育大学	0206
宮崎大学	0207
ム 室蘭工業大学	0214
ヤ 山形大学	0224
山口大学	0225
山梨大学	0226
ヨ 横浜国立大学	0236
リ 琉球大学	0243
ワ 和歌山大学	0250
他 その他の国立大学	0990

【公立大学】

校名	コード
ア 愛知県立大学	0501
愛知県立芸術大学	0502
イ 岩手県立大学	0510
オ 大阪市立大学	0522
大阪府立大学	0523
カ 神奈川県立保健福祉大学	0528
金沢美術工芸大学	0529
キ 北九州市立大学	0534
京都市立芸術大学	0537
京都府立大学	0538
ク 熊本県立大学	0549
群馬県立女子大学	0551
ケ 県立広島大学	0552
コ 神戸市外国語大学	0563
サ 埼玉県立大学	0568
シ 静岡県立大学	0574
首都大学東京	0578
タ 高崎経済大学	0595
チ 千葉県立保健医療大学	7017
ツ 都留文科大学	0604
ト 名古屋市立大学	0619
ナ 兵庫県立大学	0642
フ 福岡女子大学	0646
マ 前橋工科大学	0650
ヤ 山梨県立大学	0670
ヨ 横浜市立大学	0684
他 その他の公立大学	1990

【私立大学】

校名	コード
ア 愛知学院大学	2010
愛知学泉大学	2011
愛知淑徳大学	1006
青森大学	2013
青山学院大学	2015
芦屋大学	2017
亜細亜大学	2020
麻布大学	2023
跡見学園女子大学	2025
足利工業大学	2746
イ いわき明星大学	2029
石巻専修大学	2030

校名	コード
イ 茨城キリスト教大学	2035
ウ 上野学園大学	2040
植草学園大学	2041
エ 江戸川大学	2042
オ 桜美林大学	2045
大阪経済大学	2049
大阪体育大学	2050
大阪大谷大学	2055
大妻女子大学	2060
岡山理科大学	2065
大阪電気通信大学	2747
カ 学習院大学	2070
学習院女子大学	2071
開智国際大学	2597
鹿児島国際大学	2072
神奈川大学	2075
金沢星稜大学	2076
鎌倉女子大学	2080
川村学園女子大学	2090
関西大学	2095
関西外国語大学	2096
関西学院大学	2100
関西国際大学	2103
環太平洋大学	1118
神田外語大学	2105
関東学院大学	2110
関東学園大学	2115
神奈川工科大学	2748
金沢学院大学	2749
キ 畿央大学	2117
北里大学	2120
岐阜聖徳学園大学	2125
岐阜女子大学	2128
九州女子大学	2130
共愛学園前橋国際大学	2133
京都外国語大学	2135
京都女子大学	2140
京都造形芸術大学	2145
京都橘大学	2146
共立女子大学	2148
杏林大学	2150
近畿大学	2155
金城学院大学	2157
共栄大学	2756
ク 国立音楽大学	2160
くらしき作陽大学	2162
群馬医療福祉大学	2163
ケ 敬愛大学	2165
慶応義塾大学	2170
コ 工学院大学	2175
皇學館大学	2180
甲南女子大学	2181
神戸海星女子学院大学	2182
神戸松蔭女子学院大学	2183
神戸女子大学	2185
神戸親和女子大学	2190
国学院大学	2195
国際武道大学	2200
国士舘大学	2205
駒澤大学	2210
駒澤女子大学	2215
サ 埼玉学園大学	2219
相模女子大学	2220
札幌大学	1229
札幌学院大学	2223
埼玉工業大学	2751

※卒業時の校名が無い場合、統合・校名変更後の校名があればそのコードを使ってください。
 ※大学院についても、この大学コードを使ってください。

C 大学等コード表 (2/2)

校名	コード
シ 四国学院大学	2227
シ 四国大学	2230
シ 芝浦工業大学	2233
シ 実践女子大学	2235
シ 四天王寺大学	2240
シ 秀明大学	2245
シ 十文字学園女子大学	2247
シ 淑徳大学	2250
シ 順天堂大学	2255
シ 城西大学	2260
シ 城西国際大学	2265
シ 上智大学	2270
シ 上武大学	1255
シ 至学館大学	2417
シ 湘南工科大学	2275
シ 尚美学園大学	2280
シ 昭和音楽大学	2290
シ 昭和女子大学	2295
シ 女子栄養大学	2300
シ 女子美術大学	2305
シ 白梅学園大学	2308
シ 白百合女子大学	2310
シ 仁愛大学	2752
シ 尚綱学院大学	2755
ス 杉野服飾大学	2315
ス 駿河台大学	2317
セ 聖学院大学	2318
セ 成蹊大学	2320
セ 成城大学	2325
セ 聖心女子大学	2330
セ 清泉女子大学	2335
セ 聖徳大学	2340
セ 西南学院大学	2341
セ 清和大学	2342
セ 専修大学	2345
セ 洗足学園音楽大学	2350
セ 仙台大学	2355
ソ 創価大学	2360
ソ 園田学園女子大学	2363
タ 第一工業大学	2365
タ 大正大学	2370
タ 大東文化大学	2375
タ 拓殖大学	2380
タ 玉川大学	2385
タ 多摩美術大学	2390
チ 千葉科学大学	2392
チ 千葉経済大学	2395
チ 千葉工業大学	2400
チ 千葉商科大学	2405
チ 中央大学	2410
チ 中央学院大学	2415
チ 中京大学	2420
チ 中部大学	2423
ツ 津田塾大学	2425
ツ 鶴見大学	2430
テ 帝京大学	2435
テ 帝京科学大学	1361
テ 帝京平成大学	2440
テ 天理大学	2445
ト 桐蔭横浜大学	2448
ト 東海大学	2450
ト 東海学園大学	2452
ト 東京音楽大学	2455
ト 東京家政大学	2460
ト 東京家政学院大学	2465
ト 東京基督教大学	2467
ト 東京経済大学	2470

校名	コード
ト 東京国際大学	2475
ト 東京情報大学	2480
ト 東京女子大学	2485
ト 東京女子体育大学	2490
ト 東京都市大学	2660
ト 東京成徳大学	2495
ト 東京造形大学	2500
ト 東京電機大学	2505
ト 東京農業大学	2510
ト 東京福祉大学	2513
ト 東京未来大学	2514
ト 東京理科大学	2515
ト 同志社大学	2520
ト 同志社女子大学	2521
ト 桐朋学園大学	2523
ト 東邦大学	2525
ト 東邦音楽大学	2530
ト 東北学院大学	2535
ト 東北芸術工科大学	1399
ト 東北女子大学	2537
ト 東北福祉大学	2540
ト 東北文教大学	2541
ト 東洋大学	2545
ト 東洋英和女学院大学	2550
ト 東洋学園大学	2552
ト 常盤会学園大学	2553
ト 常盤大学	2554
ト 徳島文理大学	2555
ト 常葉大学	2557
ト 獨協大学	2560
ト 富山国際大学	2753
ナ 中村学園大学	2562
ナ 長崎純心大学	2563
ナ 名古屋経済大学	2564
ナ 名古屋芸術大学	2565
ナ 名古屋女子大学	2567
ナ 奈良学園大学	1466
ニ 新潟薬科大学	2569
ニ 二松学舎大学	2570
ニ 日本大学	2575
ニ 日本教育大学院大学	2577
ニ 日本工業大学	2578
ニ 日本社会事業大学	2580
ニ 日本女子大学	2585
ニ 日本女子体育大学	2590
ニ 日本体育大学	2595
ニ 日本福祉大学	2600
ノ ノートルダム清心女子大学	2605
ハ 梅光学院大学	1524
ハ 白鶴大学	2606
ハ 八戸工業大学	2754
ヒ 東大阪大学	2607
ヒ 比治山大学	1547
ヒ 弘前学院大学	2608
ヒ 広島文教女子大学	2610
ヒ 広島国際学院大学	2750
ヒ 姫路大学	2158
フ フェリス女学院大学	2615
フ 福岡大学	2620
フ 佛教大学	2625
フ 文化学園大学	2630
フ 文教大学	2635
フ 文京学院大学	2638
ヘ 平成国際大学	3777
ホ 法政大学	2640
ホ 北翔大学	2643
ホ 北陸学院大学	2644

校名	コード
ホ 北陸大学	2645
ホ 北海学園大学	2646
ホ 美作大学	2647
ホ 富城学院女子大学	2648
ホ 武蔵大学	2650
ホ 武庫川女子大学	2655
ム 武蔵野大学	2663
ム 武蔵野音楽大学	2665
ム 武蔵野美術大学	2670
ム 明海大学	2675
ム 明治大学	2680
ム 明治学院大学	2685
ム 名城大学	2688
ム 明星大学	2690
メ 目白大学	2695
モ 盛岡大学	2700
ラ 酪農学園大学	1657
リ 立教大学	2705
リ 立正大学	2710
リ 立命館大学	2715
リ 龍谷大学	2720
リ 流通経済大学	2725
リ 了徳寺大学	2728
レ 麗澤大学	2730
ワ 和光大学	2735
ワ 早稲田大学	2740
ワ 和洋女子大学	2745
他 その他の私立大学	2990

【公立短期大学】

校名	コード
チ 千葉県立衛生短期大学	4040
他 その他の公立短期大学	4990

【私立短期大学】

校名	コード
ア 青山学院女子短期大学	5030
ウ 植草学園短期大学	5055
オ 大阪成蹊短期大学	5080
カ 鹿児島女子短期大学	5100
カ 関東短期大学	5120
コ 国学院大学栃木短期大学	5160
サ 三育学院短期大学	5175
シ 昭和音楽大学短期大学部	5230
シ 昭和学院短期大学	5240
シ 女子美術大学短期大学部	5270
セ 聖徳大学短期大学部	5280
セ 清和大学短期大学部	5300
チ 千葉敬愛短期大学	5360
チ 千葉経済大学短期大学部	5370
テ 帝京短期大学	5383
ト 東海大学短期大学部	5388
ト 東京家政大学短期大学部	5390
ト 東京女子体育短期大学	5410
ト 東邦音楽短期大学	5430
他 その他の私立短期大学	5990

【養成機関】

校名	コード
チ 千葉県立養護教諭養成所	6010
ヨ 横浜高等教育専門学校	6030
他 その他の教員養成機関	6990

【その他】

校名	コード
ホ 放送大学(放送大学学園)	0193
他 【その他の学校(機関)等】	9990

※卒業時の校名が無い場合、統合・校名変更後の校名があればそのコードを使ってください。
 ※大学院についても、この大学コードを使ってください。

D 学歴種別コード表

コード	種別A	コード	種別A
1	大学院	4	短大専攻科
2	大学専攻科	5	短期大学
3	大学	9	その他

E 学部等コード表

コード	種別B	説明
10	国立教員養成大学・学部	国立の教員養成大学又は国立大学の教員養成学部
11	公立教員養成大学・学部	公立の教員養成大学又は公立大学の教員養成学部
12	私立教員養成大学・学部	私立の教員養成大学又は私立大学の教員養成学部
20	国立一般大学・学部	「10国立教員養成大学・学部」以外の国立大学・学部
21	公立一般大学・学部	「11教員養成大学・学部」以外の公立大学・学部
22	私立一般大学・学部	「12教員養成大学・学部」以外の私立大学・学部
30	短期大学	国・公・私立短期大学(短期大学の専攻科を含む。)
40	指定教員養成機関等	指定教員養成機関及び国立養護教諭養成所
50	大学院等	国・公・私立大学の大学院及び専攻科
90	その他(上記以外)	高等学校卒業生(学校教育法第56条第1項の大学に入学することができる者を含む。)で他にあてはまらない者

F 現職コード表

コード	現職
0	千葉県内公立学校で実習助手又は寄宿舎指導員として現在正式任用中の者
1	国立学校又は千葉県外の公立学校教員として現在正式任用中の者
2	千葉県内の公立学校教員として現在臨時的任用中の者(特別臨時的任用講師・非常勤を含む。)
3	千葉県外の公立学校教員として現在臨時的任用中の者(非常勤を含む。)
4	私立等教員(教員として上記0~3以外で任用中の者。臨任・非常勤を含む。)
5	学生 ※科目等履修生は含まない。
6	本採用の公務員(教員を除く、県内外の公務員全般)
7	民間企業等勤務者
8	無職
9	その他

G 職歴コード表

コード	職歴名	説明
1	新規卒業者	本年度卒業予定者
2	教職経験者(臨時的任用教員等以外)	出願時以前の教職経験として国公立の教員(臨時的任用教員、非常勤教員等を除く。)として勤務していた経験を有する者。
3	教職経験者(臨時的任用教員等のみ)	出願時以前の教職経験として国公立の臨時的任用教員、非常勤教員等として勤務していた経験のみを有する者。 教職辞職後、教員採用選考を数年間にわたって受験し、教職にあった期間と教員採用の時期が連続していない場合も含む。ただし、民間企業に勤務していた者が教職を志して辞職し、教員採用選考受験中に臨時的任用職員として講師となっていた者等は、「民間企業等勤務経験者」に含める。
4	民間企業等勤務経験者	教員採用選考時の職として教職(「教職経験者」に該当する教員)以外の継続的な雇用に係る勤務経験(民間企業での勤務等。アルバイト等は除く)にあった者。 民間企業を辞職後、教員採用選考を数年間にわたって受験し、民間企業勤務の期間と教員採用の時期とが連続していない場合も含む。
5	その他の既卒者	上記1~4の区分にあてはまらない者

H 免許コード表

校種	教科	種	コード	
小学校	専修	5002		
		1種	5004	
		2種	5006	
	中学校	国語	専修	5100
			1種	5140
			2種	5200
社会		専修	5102	
		1種	5142	
		2種	5202	
数学		専修	5104	
		1種	5144	
		2種	5204	
理科		専修	5106	
		1種	5146	
		2種	5206	
音楽	専修	5108		
	1種	5148		
	2種	5208		
美術	専修	5110		
	1種	5150		
	2種	5210		
保健体育	専修	5112		
	1種	5152		
	2種	5212		
技術	専修	5116		
	1種	5156		
	2種	5216		
家庭	専修	5118		
	1種	5158		
	2種	5218		
英語	専修	5126		
	1種	5166		
	2種	5226		
保健	専修	5114		
	1種	5154		
	2種	5214		
中学その他			7770	
高等学校	国語	専修	5400	
		1種	5500	
	地理歴史	専修	5404	
		1種	5504	
	公民	専修	5406	
		1種	5506	
	数学	専修	5408	
		1種	5508	
	理科	専修	5410	
		1種	5510	
	保健体育	専修	5420	
		1種	5520	
	音楽	専修	5412	
		1種	5512	
	美術	専修	5414	
		1種	5514	
	その他			9990

校種	教科	種	コード
高等学校	工芸	専修	5416
		1種	5516
	書道	専修	5418
		1種	5518
	英語	専修	5454
		1種	5554
	家庭	専修	5428
		1種	5528
	情報	専修	5460
		1種	5572
	農業	専修	5432
		1種	5532
	工業	専修	5436
		1種	5536
	商業	専修	5440
		1種	5540
	水産	専修	5444
		1種	5544
	商船	専修	5448
		1種	5548
	看護	専修	5424
		1種	5524
	福祉	専修	5462
		1種	5574
	独語	1種	5576
		仏語	1種
	他の外国語		専修
		1種	5556
	保健	専修	5422
		1種	5522
高校その他			8880
特別支援学校(視覚障害者)・盲学校	専修	5918	
	1種	5923	
	2種	5928	
特別支援学校(聴覚障害者)・聾学校	専修	5919	
	1種	5924	
	2種	5929	
特別支援学校(知的障害者)・養護学校	専修	5920	
	1種	5925	
	2種	5930	
特別支援学校(肢体不自由者)・養護学校	専修	5921	
	1種	5926	
	2種	5931	
特別支援学校(病弱者)・養護学校	専修	5922	
	1種	5927	
	2種	5932	
養護教諭	専修	5980	
	1種	5982	
幼稚園	専修	5950	
	1種	5952	
		2種	5954

1 資格等コード表

- 注意 ※1 剣道・柔道:4段以上、書道:5段以上の場合
 ※2 剣道・柔道:初段から3段
 ※3 英検等A:英検1級、
 TOEFL iBT95点・TOEIC 860点以上の場合
 ※4 英検等B:英検準1級、
 TOEFL iBT80点・TOEIC 730点以上の場合
 ※5 英検C:英検2級、準2級
 ※6 「情報処理技術者試験」によるもののみ

コード	資格等
100	書道 ※1
200	剣道・4以上 ※1
201	剣道・初～3 ※2
210	柔道・4以上 ※1
211	柔道・初～3 ※2
220	英検等A ※3
221	英検等B ※4
226	英検C ※5
222	独語
223	仏語
224	韓国語
225	中国語
228	他の外国語
230	情報技術者 ※6
231	他のコンピュータ
240	社会教育主事
250	司書
260	司書教諭
270	学芸員
280	管理栄養士
285	栄養士
290	調理師
300	手話
810	保健師
820	看護師
830	助産師
840	介護福祉士
850	カウンセラー等
860	保育士
870	海技士

K 都道府県コード表

コード	県名	コード	県名
01	北海道	25	滋賀県
02	青森県	26	京都府
03	岩手県	27	大阪府
04	宮城県	28	兵庫県
05	秋田県	29	奈良県
06	山形県	30	和歌山県
07	福島県	31	鳥取県
08	茨城県	32	島根県
09	栃木県	33	岡山県
10	群馬県	34	広島県
11	埼玉県	35	山口県
12	千葉県	36	徳島県
13	東京都	37	香川県
14	神奈川県	38	愛媛県
15	新潟県	39	高知県
16	富山県	40	福岡県
17	石川県	41	佐賀県
18	福井県	42	長崎県
19	山梨県	43	熊本県
20	長野県	44	大分県
21	岐阜県	45	宮崎県
22	静岡県	46	鹿児島県
23	愛知県	47	沖縄県
24	三重県	48	外国

J 希望校種コード表

中高共通区分(受験区分コード301～399)で受験する者のみ、下記1～4のいずれかを選択しコードと希望校種名を転記する。

コード	希望校種名	説明
1	中学のみ	中学校教諭のみ希望
2	①中②高	第一希望中学校 第二希望高等学校
3	①高②中	第一希望高等学校 第二希望中学校
4	高校のみ	高等学校教諭のみ希望

(注意) 免許状を取得していないか、取得見込みでない校種は、希望できません。

L 保健体育実技種目コード表

中高保健体育で受験する者のみ、選択種目のア群とイ群からそれぞれ1種目を選択し、志願書にコードを転記する。
 志願書提出後の変更はできないので留意する。

選択種目ア群		選択種目イ群	
コード	種目	コード	種目
1	バスケットボール	11	ハードル走
2	バレーボール	12	マット運動
3	ソフトボール	13	創作ダンス
4	柔道		
5	剣道		

19 欠格事由

【地方公務員法第16条による欠格事由】

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 3 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 4 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第5章に規定する罪を犯し刑に処せられた者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

【学校教育法第9条による欠格事由】

次の各号のいずれかに該当する者は、校長又は教員となることができない。

- 1 成年被後見人又は被保佐人
- 2 禁錮以上の刑に処せられた者
- 3 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 4 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、3年を経過しない者
- 5 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

20 問合せ先等

- 〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室 TEL 043-223-4043
・千葉県教育委員会ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/index.html>
- 〒260-8730 千葉市中央区問屋町1-35
千葉市教育委員会教育総務部教育職員課 TEL 043-245-5940
・千葉市教育委員会ホームページ https://www.city.chiba.jp/kyoiku/kyoikusomu/kikaku/edu_index.html
- Twitter 千葉県教育委員会教職員課 @kyousai_Chiba
採用選考の情報や、選考当日の実施(延期)の連絡等、重要な情報を発信しています。ツイッターを利用できる環境にある方は、必ずフォローしてください。利用できない方は千葉県教育委員会のホームページで御確認ください。

電子申請を行う志願者（一般選考受験者）の方へ
出願時以降も以下の登録情報が必要となります。必ず
記入し、本要項は大切に保管してください。

申請者登録情報	申請者ID	_____
	パスワード	_____
電子申請情報	到達番号	_____
	問合せ番号	_____

受験番号

受験番号が決定した後、記入
してください。受験番号は2次
選考合格発表後も使用する、大
切な情報です。

【 出願から第1次選考までの流れ 】

【一般選考⇒電子申請による出願】

【ちば電子申請サービスの申請者情報登録】
事前に登録すること
(既に登録済みの場合は必要ありません)
志願の前に「ちば電子申請サービス」の申請者情報登録を行う(申請者登録情報は必ず控える)。
申請者情報の仮登録
→メールの受信
→申請者情報の本登録

【電子申請による「志願書」を入力・申請】
平成31年4月2日(火)午前9時 受付開始
～5月8日(水)午後5時締切
「ちば電子申請サービス」にアクセスして、志願書のフォームに入力し、インターネットを経由して申請する。(別途番号、問合せ番号は必ず控える)。

【「受験票」の作成】
平成31年6月中旬～下旬
「ちば電子申請サービス」にアクセスして受験票を印刷し、原紙に貼り付けして、写真を貼付する。
※受験票発行の開始については、メール及びツイッターでお知らせする。

【「面接カード」の作成】～平成31年7月13日(土)
千葉県教育委員会のホームページから「面接カード」の様式をダウンロードし、自筆で作成し、写真を貼付する。受験票に記載されている受験番号を間違えないように転記する。
コピー2部(両面)・返信用封筒を用意する。※「志願書」の内容との整合性を確認する。

【第1次選考当日】平成31年7月14日(日)
「受験票」「面接カード原本」「面接カードのコピー2部」「返信用封筒」を会場に持参し、選考を受ける。

【一般選考以外⇒郵送による出願】

※障害者特別枠での一般選考は郵送

【「志願書」・「受験票」の作成】
千葉県教育委員会のホームページから「志願書」・「受験票」をダウンロードし、作成する。
「受験区分別提出書類」がある場合は、用意する。

【「志願書」・「志願書のコピー2部」
・「受験票」を郵送】
平成31年4月2日(火)～5月8日(水)
※5月8日付消印有効
受験科目・校種・区分により送付先が異なるので注意する。
「受験区分別提出書類」がある場合は、同封する。必ず簡易書留で郵送する。

【「受験票」の返送】
平成31年6月中旬～下旬
受験票が返送される。

千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考の変更点

平成**32**年度
(31年度実施)

新設

○「障害者特別枠」の新設

変更

○全ての受験区分の一般選考で、
電子申請による志願の受付

障害者特別枠の新設

「身体障害者を対象とした特別選考」を廃止し、「障害者特別枠」を新設しました。

【対象・要件等】

- 全学校種・全教科（養護教諭を含む。）
- 募集人員 全学校種・全教科（養護教諭を含む。）で合わせて約5名
- 60歳未満（昭和35年4月2日以降に生まれた方）
- 志願する受験区分で必要な志願要件を満たしていること
- 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳のいずれかの交付を受けていること
- 選考において、障害の内容・程度に応じた配慮をします。
詳しくは、教職員課任用室（043-223-4043）までお問合せください。

全ての受験区分の一般選考で電子申請による志願の受付を開始

今年度より、すべての受験区分の一般選考で、インターネットを経由した電子申請による志願の受付を開始します。一般選考への志願は、原則として「ちば電子申請サービス」を通じて、受験申込をしてください。

一般選考以外に志願する方は、これまでどおり、郵送により受け付けます。

第2次選考における「小学校実技（器械運動）」の中止

第2次選考における小学校実技（器械運動・マット運動）は、今年度より中止します。第2次選考の内容については、第1次選考合格者に通知します。

【千葉県・千葉市教員採用選考の合同実施について】

千葉県と千葉市は従来通り、合同で教員採用候補者選考を実施します。

待遇面で千葉県と千葉市で異なることがあります。詳細については、2次合格者説明会でお知らせします。

詳細について、必ず実施要項で確認してください。

【ちば電子申請サービスの申請者情報登録】 ～平成31年4月1日(月)

志願の前に、「ちば電子申請サービス」の申請者情報登録を行う。

(既に登録済みの者は必要なし)

申請者情報の仮登録 → メールの受信 → 申請者情報の本登録

【電子申請により「志願書」を入力・申請】 平成31年4月2日(火)午前9時～ 受付開始

「ちば電子申請サービス」にアクセスして、「平成32年度(31年度実施) 教員採用候補者選考一般選考 志願申請」のフォームに入力し、インターネットを經由して申請する。

【受験票の作成】 平成31年6月中旬～下旬

「ちば電子申請サービス」に登録したアドレス宛に受験票発行が可能な旨のメールが配信される。アクセスして受験票を印刷し、厚紙に糊付けし、写真を貼付する。

【面接カードの作成】 ～平成31年7月13日(土)

千葉県教育委員会のホームページから「面接カード」の様式をダウンロードし、自筆で作成する。コピー2部を用意する。

【第1次選考当日】 平成31年7月14日(日)

「受験票」と「面接カード原本」と「面接カードのコピー2部」を会場に持参し、選考を受ける。

⑩教育職員免許状(見込を含む。)

【上段】「H免許コード表」の校種、教科、種を1～8に記入する。
 【下段】「H免許コード表」で選択し、コードを1～8に4桁で記入する。
 ※同一校種・教科の複数の免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。

受験区分に係る免許

1	2	3	4
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
5	6	7	8
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

⑪資格

【上段】「資格等コード表」の資格等を記入する(同表注意も参照)。
 【下段】「資格等コード表」のコードを3桁で記入する。
 特別選考・志願者の特例の要件となる資格は必ず記入する。

1	2	3
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

⑫千葉県受験回数(今回を含む。併願は含まない。)

区分	小学校	中・高	特別支援	養護教諭
回数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

⑬「ちば！教職たまごプロジェクト」

※平成29年度～31年度で経験がある場合、○を記入する。

平成 年度実施 平成 年度実施
 ※平成29年度～平成31年度のみ記入可

⑭小学校・特別支援教育併願

小学校併願	特別支援教育併願
<input type="text"/>	<input type="text"/>

⑮講師登録

千葉県・千葉市の公立小・中・高等学校及び特別支援学校での臨時的任用職員及び非常勤講師の登録のため、本志願書の内容を利用することに同意しますか(あてはまるものを○で囲む)。

1 同意する 2 同意しない 3 登録済み
 ※記入がない場合、「同意する」とみなします。

⑯大学院名簿掲載猶予希望

ま () 「1年間」
 () 「2年間」
 猶予を希望する者は「1年間」「2年間」のいずれかの()に○を記入する。

⑰養護教諭志願者の併願

学校種(希望校種を○で囲む。複数選択可)
 小学校、中学校、高等学校、特別支援教育教科(複数記入可)
 ()

⑱選考での配慮希望の有無

希望がある場合は○を記入する。

配慮の内容等

⑲参加した部活動及びコンクール等の活動の記録(中学校以降・150字以内)

⑳志願の理由(200字程度)

私は、千葉県・千葉市の実施する平成32年度公立学校教員採用候補者選考に、本志願書の記載のとおり志願します。
 なお、私は、選考実施要項に掲げられた出願資格をすべて満たしており、千葉県・千葉市どちらに採用されてもよいことに同意します。

平成 年 月 日 氏名

志願書・面接カード・受験票記入上の注意

- 志願書・面接カード・受験票の記入に当たっては、以下の注意を熟読の上、数字は算用数字で記入する。面接カードは、本人自筆、楷書で記入する。受験番号以外の記入のない空欄は斜線とし、訂正する場合は2本線で消すこと(訂正印不要)。※志願書の内容と面接カードの内容が変わらないように注意して作成してください。

① 受験区分

16ページ「A-1 A-2 コード表」を参照し、3桁の受験区分コード及び受験区分名を作成し、正確に転記する。講師等特例A・Bで志願する場合は、「A」又は「B」の別をアルファベットで記入する。障害者特別枠(S)、小学校英語教育推進(E)、中学校複数教科(W)を志願する場合は、その別を「S」「E」「W」で記入する。障害者特別枠と小学校英語教育推進、中学校複数教科が重複する場合は、それぞれ、「SE」、「SW」で記入する。

② 希望校種

中・高共通を選択した場合、21ページ「J 希望校種コード表」を参照し、該当[コード]及び[希望校種名]を1つ選択し、正確に転記する。ただし、教員免許状を取得又は取得見込みの校種を選択すること。中・高共通以外の区分で受験する場合は、本欄に斜線を引く。

③ 受験会場の希望(全員回答すること。【志願書のみ】)

受験会場の数字を記入する。金沢会場は小学校・中学校[技術]の実施、秋田会場と盛岡会場は美術と書道を除く全学校種・全教科の実施となるので注意すること。また、申し込み後の変更はできないので留意すること。

⑤⑥氏名・生年月日・(歳)

年齢は平成32年4月1日現在の満年齢を()内に記入する。

⑦ 連絡先・現住所

確実に連絡が取れる場所を記入する。面接カードの連絡先は現住所と同じ場合「同上」とする。

⑧ 学歴

卒業した高等学校等から現在まで在籍した学校について記入する(予備校等は記入不要。文部科学大臣の指定する教員養成機関は記入する。高卒認定等はその旨を記入する。)。教員免許状取得のための通信教育や科目等履修については、通信等の欄に記入する。国立・千葉県立・千葉市立・私立のように、設置者を明記する。学校名、全日・定時・通信制の別、科・学部・学科について正式名称で記入する。「所在地」欄は、都道府県又は国名を記入する(外国の場合は国名)。平成31年度末に卒業見込みの場合は、志願書は西暦を、面接カードは新元号を記入する。書ききれない場合は、欄を上下に2段に分けて記入する。

⑨ 職歴

【志願書】

コード表によりコードを記入し、その横の欄に勤務先を記入する。(平成32年3月卒業見込みの学生は、「な」は「5」、「に」は「1」を記入する。)過去の勤務先は、平成28年度から平成30年度の3年間について記入する。それぞれの年度の途中で勤務先が変わっている場合、上から新しい勤務先になるように記入する。

【面接カード】

「前職」欄は、過去の職歴を全て新しい順に上から記入する。正規職員としてフルタイム勤務の場合は「正規」と記入する。非常勤・臨時的任用・パート・アルバイト等は「臨採」と記入する。学生時代のアルバイトは記入しない。「職名等」の欄で、講師は「非常勤講師」「臨時的任用講師」の区別・担当教科名を明記するなど雇用形態と職務内容を簡潔に示す。「在職年数」欄は、「現職」「前職」に記入した職歴について、それぞれの在職期間を、「4年3か月」のように記入する。1日でも勤務がある場合はその月を月数に加えてよいものとする。

(「在職年数」の算出方法は、教員免許状取得に係る「実務年数」の取扱いとは異なるので注意すること。)

「現職」は5月1日現在で記入するため、それ以前に出願する場合は、在職年数は見込みで記入する。なお、職歴が多く、この欄に収まらない場合、職歴欄と同じ幅の紙片を作成し、紙片をめくると記入した履歴が見られるよう上部を糊付けして、この欄に重ね合わせて貼ること(上部上段が直近になるようにする。)

<注意>

- 1 「きりとりせん」に沿ってはがき大に切り、写真を貼付し、受験番号以外は漏れなく記入してください。
- 2 裏面に自分の氏名と郵送先の住所を記入してください。

きりとりせん

32

平成32年度(平成31年度実施)
千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考
受験票

ふりがな 氏名	性別
受験番号(記入不要)	写真貼付欄 1 写真は受験票・面接カードとも同一のものを貼付すること 2 写真の裏に氏名を記入すること 3 出願前6か月以内に撮影したもの 4 上半身、脱帽、カラー、正面向き 5 縦5cm×横4cm
受験区分コード	
受験区分名	

留意事項

- 1 この受験票は、選考当日に持参し、机上右上に写真を表にして置いてください。
- 2 第1次選考当日案内は千葉県教育委員会ホームページに掲載しますので各自で、必ず確認してください(返信用封筒を添付した方には郵送します)。
- 3 この受験票は、第2次選考の際にも使用します。

〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1
千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室

- ⑩ **教育職員免許状** 記入欄が不足する場合は志願に必要な免許状から記入する。
 ※「取得見込」の場合、[取得(見込)年月日]欄に「見込」と記入する。 ※臨時免許状は記入しない。
 ※「授与権者」の欄は、免許状を発行した都道府県名を記入する。「取得見込」の場合、申請予定の都道府県名を記入する。
 ※同一校種・教科の場合は、上位免許状のみ記入する(例：1種と2種を所有する場合、1種のみ記入。)
- ⑪ **資格** コード一覧「I 資格等コード表」にある資格について以下の基準で主なものから3つまで記入する。
 1 特別選考の要件となる資格は必ず記入
 (英検1級、TOEFLiBT95点以上、TOEIC860点以上の取得実績、介護福祉士、3級海技士、基本情報技術者等、看護師等)
 2 剣道・柔道：4段以上・初段から3段、香道：5段以上
 3 その他、教育に関する資格(司書教諭・カウンセラー等)
- ⑫ **千葉県受験回数** 今回を含めた、千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考の受験回数を記入する。
- ⑬ **講師登録への志願書・面接カードの利用**
 千葉県・千葉市の公立学校への講師登録に対する志願書及び面接カードの使用について当てはまるものを○で囲む。
- ⑭ **実技選択種目【志願書のみ】**
 保健体育の受験者が記入する。他の志願者(電子申請による志願者は除く)は斜線を引く。
 コード一覧「L 保健体育実技種目コード表」を参照し、2つとも記入する。
- ⑮ **第1次選考における配慮希望の有無と具体的内容【志願書のみ】**
 身体の障害・疾病、その他の理由で第1次選考における配慮希望がある場合は○を記入し、配慮を要する理由と希望する配慮の内容(車椅子使用、拡大鏡の使用、点字受験、手話通訳等)を具体的に記入する。受験に当たって、診断書等症状を証明する書類の提出を求める場合がある。配慮を要しない場合、本欄は斜線とする(電子申請による志願者は除く。)
- ⑯ **「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験**
 千葉県・千葉市が実施する「ちば！教職たまごプロジェクト」に参加した経験(平成31年度実施予定を含む。)がある場合は○を記入し、実施年度、学校名を記入する。平成29年度から平成31年度にかけて経験がある場合は全て記入する。
 なお、平成28年度以前の経験については記入不要。
- ⑰ **大学院名簿登載猶予希望**
 名簿登載猶予を希望する、大学院(修士課程・専門職学位課程)に在学、又は大学院(同)進学予定者で、修士等の学位と専修免許状の取得に1年を必要とする者は「1年間」、2年を必要とする者は「2年間」の欄の()に○を記入する。
志願書及び面接カードに記入がない場合は名簿登載猶予を認めない。
- ⑱ **小学校・特別支援教育の併願について(養護教諭志願者は⑲へ記入) 要項P4参照**
 小学校の場合は、小学校教諭普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みの場合のみ併願することができる。
 特別支援教育の場合は、面接カードの「ア～エ」のいずれかに該当する場合のみ、併願することができる。該当するものの記号を○で囲むこと(複数可)。「ア」以外の要件で併願し、採用された場合は、特別支援学校教諭普通免許状を採用後5年以内に必ず取得すること。
- ⑲ **養護教諭志願者の併願について(養護教諭志願者のみ記入可) 要項P4参照**
 (併願する学校種及び教科に該当する普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みであること。)
 併願を希望する学校種を○で囲む。複数選択可。
 中学校及び高等学校を希望する者は教科を記入する。複数記入可。
- ⑳ **ボランティア活動経験【面接カードのみ】**
 活動先、期間、活動内容を記入する。
 (例：○小学校・H30.4～H31.3・千葉県特別支援フレッシュサポート事業で児童への学習支援。)
- ㉑ **研究事項・卒論等【面接カードのみ】**
 卒業論文等の研究について、内容が分かるように簡潔に記入する。
- ㉒ **参加した部活動・コンクール等の活動の記録**
 県大会以上の実績について、大会名・成績・記録(団体種目の場合ポジションや正補の別等を含む)を記入する。また、部活動等の役員経験(主将・マネージャー等)、その他の活動状況について記入する。
- ㉓ **指導可能な部活動又は指導実績【面接カードのみ】**
 部員経験や指導経験をふまえ、指導できる部活動の名称や実績を記入する。
- ㉔ **自己アピール(教員として生かせること)【面接カードのみ】**
 例：民間企業の経験・海外留学経験等自らの経験、趣味・特技・資格、個性や長所等教員として生かせることを記入する。
- ㉕ **志願の理由**
 千葉県・千葉市の公立学校教員(受験区分の学校種・教科等)を志願する理由を記入する。

<注意>

- 「きりとりせん」に沿ってはがき大に切り、自分の氏名と郵送先の住所を記入してください。
- 裏面に写真を貼付し、受験番号以外は漏れなく記入してください。

きりとりせん

郵便はがき

□	□	□	□	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---

62円切手
をお貼り
ください

ん
せ
り
と
り
せ
ん

様

平成32年度（平成31年度実施）

千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考 面接カード

①受験区分 [A-1・A-2 コード表]から転記する		②希望校種 中・高共通のみ		受験番号	※受験票を見て間違いないように入力すること		
受験区分名	A・B	S・E・W	中のみ・①中②高・③高④中・高のみのいずれかを入力する。				
写真貼付欄 1 写真は受験票と同一のものを貼付すること 2 写真の裏に氏名を記入すること 3 出願前6か月以内に撮影したもの 4 上半身、脱帽、カラー、正面向き 5 縦5cm×横4cm	⑤ ふりがな 氏名			平成32年4月1日現在			
	⑥ 生年月日 昭・平 年 月 日生 () 歳			④性別			
	⑦ 現住所 都道府県						
	〒 - (電話 - -) (携帯 - -)						
	⑦ 連絡先 都道府県						
〒 - (電話 - -)							
⑧学歴 高等学校から現在まで記入する。国立、千葉県立、千葉市立、私立のように、設置者を記入する。所在地の欄は学校所在地の都道府県を記入する。(外国の場合は国名)	学校名 (全・定・通) (科)		所在地 都道府県等	在学期間	卒業・修了見込等		
	立			年 月 ~ 年 月			
	立			年 月 ~ 年 月			
	立			年 月 ~ 年 月			
	立			年 月 ~ 年 月			
⑨職歴 前歴を新しい順にできるだけ枠内に記入する(やむを得ぬ場合は、別紙に記入し、用紙の上段に直近がくるようにする。)。在職年月数の欄は、1日でも勤務がある場合、その月を月数に加えてよい。	勤務先	在職期間 例:H20/4 ~ H24/6	正規 臨探	職名等 職名・担当教科・課・職務内容・その他	在職年月数 例:4年3か月		
	現職	~ 現在			H31.5.1現在		
	前職	~					
	前職	~					
	前職	~					
⑩教育職員免許状 臨時免許状を除き受験区分に関係する順に記入する。記入欄が不足する場合は別紙に記入する。授与権者は、都道府県名を記入する。見込みの者は申請予定の都道府県名を記入する。同一校種・教科の複数の免許状を有する場合は、上位免許状だけ記入する。	取得(見込)年月日	有効期間の満了の日又は修了確認期限	授与権者	種類	教科	⑪資格 「1資格等コード表」に該当する資格のみを記入する。特別選考・特別選考の要件となる資格は必ず記入する。	
	年 月 日	年 月 日				資格などの名称	
	年 月 日	年 月 日				取得年月	
	年 月 日	年 月 日				年 月	
	年 月 日	年 月 日				年 月	
	年 月 日	年 月 日				⑫千葉県受験回数 ※今回をきむ。例額はきまない。	
	年 月 日	年 月 日				区分	小学校 中学校 高等学校 特別支援 養護教諭
	年 月 日	年 月 日				回数	回 回 回 回
⑬講師登録 千葉県・千葉市の公立小・中・高等学校及び特別支援学校での臨時的任用職員及び非常勤講師の登録のため、面接カードの内容を利用することに同意しますか。(あてはまるものを○で囲む)				同意する	同意しない	登録済み	

⑮ 「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験 ※平成29年度～平成31年度のみ記入可	有	⑰ 大学院名簿登録猶予希望 修士等の学位、及び専修免許状の取得に1年間を要する者は「1年間」、2年間を要する者は「2年間」の欄の()に○を記入する。 平成()年度 学校名() () 「1年間」平成32年4月1日～平成33年3月31日の名簿登録猶予を希望する 平成()年度 学校名() () 「2年間」平成32年4月1日～平成34年3月31日の名簿登録猶予を希望する	
⑱ 小学校・特別支援教育の併願について (志願区分以外の校種(小学校と特別支援教育)併願の有無) 志願区分以外の校種(小学校、特別支援教育)を併願する場合は、下欄『小併願』、『特支併願』の()に○を記入する。(複数可) ※ 特別支援教育の併願には、下記の「ア～エ」のいずれかに該当する場合のみ希望することができる。該当するものの記号を○で囲むこと(複数可)。 「イ～エ」を満たして採用される場合は、特別支援学校の免許状を、採用後5年以内に取得すること。			
小併願 ()	※小学校の併願を希望する場合には、小学校教諭普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みであること。	特支併願 () ア 特別支援学校教諭普通免許状を取得しているか、平成32年3月31日までに取得見込みである。 イ 特別支援学校で臨時的任用講師の経験がある。 ウ 特別支援学校で「ちば！教職たまごプロジェクト」の経験がある。(大学卒業後1年間有効) エ 特別支援教育に強い関心がある。	
⑲ 養護教諭志願者の併願について (併願する学校種及び教科に該当する普通免許状を取得しているか、取得見込みであること。) 併願を希望する学校種(小学校、中学校、高等学校、特別支援教育) 併願を希望する学校種等を○で囲む。複数選択可。 学校種、教科 教科()複数記入可 教科は中学校及び高等学校を希望する者のみ記入			
⑳ ボランティア活動経験		㉑ 現在の健康状況 ㉒ 研究事項・卒論等	
㉓ 参加した部活動・コンクール等の活動の記録 (大会への参加・発表・成績等)			
校種	活動年数	部活動・同好会名	主な役職・ポジション等
中学校	年		
高等学校	年		
大学	年		
	年		
㉔ 指導可能な部活動又は指導実績			
㉕ 自己アピール(教員として生かせること)			
㉖ 志願の理由(併願を希望する者は併願の理由も記載すること。)			

私は、選考実施要項に掲げられた出願資格をすべて満たしており、千葉県・千葉市どちらに採用されてもよいことに同意します。
 また、本面接カードの記載事項に間違いはなく、志願時に提出している志願書の①から⑯の内容については、本カードと相違ありません。

平成31年 月 日 氏名
(自署)

社 会 人 特 別 選 考 申 告 書

受験区分名	受験区分コード	氏名	性別
	4		男 ・ 女
生年月日	昭和・平成	年 月 日生	年齢 歳

平成32年4月1日現在

※この申告書を共通提出書類と一緒に送付してください。

志願する社会人特別選考の要件を下の2つから選び、□に番号を記入してください。

① 民間企業等現職者

② 国際貢献活動経験者

①民間企業等現職者

これまでの企業等の勤務実績（現在勤務している企業を含む。）を記入してください。

在職期間	在 職 年 月	勤 務 先 職 名	職 種 職務内容	職務形態 (勤務時間・給料形態)
例 平成26年4月1日から 平成31年5月8日まで	5 年 2 月	(株) ○○○○ ◇◇課 ◇◇	エンジニア ○○の開発	週38時間45分 月給 年俸
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	年 月			週 時間 分 月給 年俸
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	年 月			週 時間 分 月給 年俸
平成 年 月 日から 平成 年 月 日まで	年 月			週 時間 分 月給 年俸

※資格要件については、実施要項の2、3ページを参照してください。

※勤務経験の期間は月単位で通算します。例えば、1日でも任用のあった月は、1月の勤務経験として取り扱います。ただし、同じ月の中で前の任用の終期と次の任用の始期がある場合は1月として取り扱い、重複して通算しません。

※現在勤務している企業等の在職期間は、記入した日を終期としてください（未記入とならないようにすること。）。

※上記記入の職歴については、勤務先が証明する「職歴証明書」（所定様式）を合格後に提出していただきます。

②国際貢献活動経験者 （日本人学校勤務経験者・日本語指導員経験者を含む。）

「青年海外協力隊」、「日系社会青年ボランティア」等として、平成26年4月1日から平成31年3月31日までの5年間に於いて、2年以上の勤務実績を有する人は、以下に派遣期間・勤務期間と派遣先・勤務先を記入してください。

派遣期間・勤務期間	平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日
国名及び派遣先・勤務先（活動内容）	(記入例：セネガル・ゴザス県教育委員会【小学校教育】)

※上記記入の活動及び勤務経験については、独立行政法人国際協力機構(JICA)等の団体や勤務先が証明する「派遣証明書」等を合格後に提出していただきます。

←ホチキス位置

- ・この調書を一番上にして、その後ろに証明書類をつけてください。
- ・左上1か所をホチキスで綴じてください。
- ・必ず裏面の「教職経験調書作成上の注意事項」を参照してください。

教 職 経 験 調 書

受験区分コード

受験区分名 _____ 職員コード _____ 氏名 _____

※ 講師等特例の場合はA・Bの別も記入

1 志願する教職経験者特例を下のア～オから選んで記入してください。

- ・ア～ウに該当する者は、下の『2』のみ記入する。
- ・エに該当する者は、下の『3』のみ記入する。
- ・オに該当する者は、以下に記入しない。

ア 他県等現職特例	イ 元教諭特例	ウ 本県現職実習助手等特例
エ 講師等特例A・B	オ 特別臨時的任用講師特例	

2 正規の教諭・養護教諭・実習助手・寄宿舎指導員としての勤務状況を全て記入し、特例要件を示す必要最小限の証明書類（職歴証明書又は辞令のコピー）を添付する。証明書類を添付したものは(例)のように『(証明書類あり)』と記入する。

(例) 平成28年4月～平成31年3月 ○○県○○市立○○小学校教諭 (証明書類あり)	
休職・育休等の期間	休職・育休等の期間を引いた実務経験の合計 () 年 () 月

3 平成28年度から31年度（辞令の発令期間、予定を含む。）までの勤務実績を全て記入し、特例要件を示す必要最小限の証明書類（講師等特例A：平成30年度又は31年度勤務実績と過去3年度の必要通算勤務月数の2つ、講師等特例B：平成31年度（30年度実施）の第2次選考の受験と平成31年5月1日現在、週12時間以上の勤務実績の2つの要件を証明する書類。）を添付する。証明書類については、裏面の「教職経験調書作成上の注意事項」を必ず参照すること。

勤務年度	学校名（職名）	勤務期間	週時数 (非常勤のみ記載)	勤務月数		証明書類 添付あり○ 添付なし×
				臨時的 任用講師	非常勤講師 週12時間以上	
例	△△町立○○中学校(非常勤講師)	H29.4.1～H30.2.28	14		11	×
	△△市立○○小学校(臨時的任用講師)	H30.4.1～H31.3.30		12		○
28年度						
29年度						
30年度						
31年度						
合計月数						

教職経験調書作成上の注意事項

1 教職経験調書の書き方

- (1) 職員コードは、本県職員・臨任（千葉市を除く。）のみ記入する。
 (2) 勤務月数については、その月に1日でも勤務していれば、1か月とカウントしてよい。ただし重複してカウントすることはできない。
 (例) 平成30年4月30日～平成30年7月3日 ○○小学校 4・5・6・7→4か月
 平成30年7月4日～平成30年9月3日 △△小学校 8・9→2か月
 ※7月は重複して数えない。 計6か月

2 添付書類について

証明書類（辞令のコピー又は職歴証明書）は、特例の要件を示す必要最小限のものでよい。

(例) 講師等特例Aの場合

平成29年4月1日～平成30年3月30日 ○○中学校臨時的任用講師（証明書類不要）
 平成30年4月1日～平成31年3月30日 △△中学校臨時的任用講師（証明書類必要）
 の場合、△△中学校での辞令があれば、講師等特例Aの要件（前年度要件と臨任12か月以上の両方）を証明できるので、○○中学校での証明書類は不要である。

3 各特例の注意事項

(1) 講師等特例A・B

ア 講師等特例Aで志願するためには、平成30年度又は31年度勤務実績と過去3年度の通算勤務月数の2つの要件を満たす必要がある。

イ 講師等特例Bで志願するためには、平成31年度（30年度実施）の第2次選考の受験と平成31年5月1日現在、週12時間以上の勤務実績の2つの要件を満たす必要がある。

ウ 証明書類（特例要件を示す必要最小限でよい。）

講師の任命等	必要書類
千葉県又は千葉市教育委員会が任命する 臨時的任用講師・養護教諭	辞令のコピー
千葉県教育委員会が任命する 非常勤講師・養護教諭（県立学校）	辞令のコピー
千葉県教育委員会が任命する 非常勤講師・養護教諭（市町村立学校）	千葉県教育委員会が発行する辞令のコピー （市町村教育委員会発行の辞令は不要）
千葉市教育委員会が任命する 非常勤講師・養護教諭	辞令のコピー
千葉県又は千葉市教育委員会が任命する 育短任期付職員	辞令のコピー
各市町村教育委員会（千葉市を除く。）が独自に 任命する非常勤講師・養護教諭で千葉県教育委員 会が指定するもの	教職経験証明書 （辞令のコピーでは無効である。また、各市町村教育委 員会様式の職歴証明書でなく、必ず教職経験証明書〔各 市町村教育委員会に有〕と伝え、発行を依頼すること。）
千葉県内の国立大学法人附属学校の臨時的任用 及び非常勤の講師・養護教諭の実務経験	辞令のコピー
平成31年度（30年度実施）の第2次選考の 受験	平成31年度（30年度実施）の第2次選考の「選考結 果通知書」のコピー

エ 辞令を紛失した場合

(7) 県立学校に勤務していた場合

各勤務校にある履歴書を学校長に原本証明してもらい提出すること。

(4) 市町村立学校（千葉市を除く。）に勤務していた場合

各勤務校を所管する教育事務所管理課に依頼し、教職経験証明書を発行してもらい提出すること。

(9) 千葉市立学校に勤務していた場合

千葉市教育委員会で職歴証明書を発行してもらうこと。

オ 勤務形態が総時数で規定されている場合は、時数を発令期間（週）で除し、週時数を算出する。

(2) 他県等現職特例

証明書類は、2年間の実務経験を示す必要最小限の辞令のコピーでよいが、その中には必ず、現勤務校に赴任する際の辞令が含まれていること。辞令を紛失した場合は、各都道府県教育委員会に職歴証明書（各教育委員会の様式で可とする。）を作成してもらう。

(3) 元教諭特例

証明書類は、5年間の実務経験を示す必要最小限の辞令のコピーと平成22年4月1日以降に退職したことが証明できる退職辞令のコピーを提出すること。辞令を紛失した場合は、次のとおり

千葉県内の公立学校を退職した者…千葉県教育庁教職員課任用室（043-223-4043）

千葉市の公立学校を退職した者…千葉市教育委員会教育職員課（043-245-5940）

千葉県外の公立学校を退職した者…退職した学校を所管する教育委員会

(4) 本県現職実習助手等特例

各勤務校にある履歴書を学校長に原本証明してもらい、提出すること。

(5) 特別臨時的任用講師特例

次の2つの証明書類を提出すること。

ア 「選考結果通知書」のコピー

イ 平成31年度に臨時的任用講師として任命された辞令のコピー

※ 受験者は、裏面（勤務状況調書作成依頼上の注意）を必ず読み、遺漏のないようにしてください。
また、依頼する際は、裏面（勤務状況調書作成依頼上の注意）を添付して依頼してください。

(教員採用候補者選考用) 勤務状況調書

フリガナ			男・女	年 月 日生 (歳)	平成 3 2 年 4 月 1 日現在
氏 名					
所 属	立	学校	職 名		
所属学年	学年 担任・副担任	校務分掌		指導教科	
教育職員 免許状	所有する免許状の種類と有効期限を()書きで記入してください。例:中1理(H38.3.31)特支1視聴知肢病(H38.3.31)小臨(H32.3.31)				
	臨免による勤務の場合、当該免許状取得に必要な修得単位数() 単位				

勤務状況

※各項目の評価の観点は、裏面参照

評価区分 評価項目	評 価 (該 当 欄 に ○ 印)				評価の具体的な理由 (必ず記入)
	きわめて 優れている	優れている	さらに 経験が必要	研修が必要	
(1)学習指導					
(2)生徒指導					
(3)対人関係					
(4)服務状況					

資質・能力

a きわめて優れている b 優れている c さらに経験が必要 d 研修が必要

評価項目	a~dのいずれかを○で囲む	評価の具体的な理由 (必ず記入)
(1)人間性	a b c d	
(2)資質・情熱	a b c d	
(3)指導力	a b c d	

心身の健康状況

良好 その他 ()

当該校の発令期間

年 月 日から 年 月 日まで

所属長

下記のとおり判断する。 平成 年 月 日

立 学校 校長 公印

所属長意見 (総合評価)

(該 当 欄 に ○ 印)

きわめて優れている <small>(ぜひ千葉県・千葉市で勤務させたい)</small>	優れている <small>(千葉県・千葉市で勤務させたい)</small>	さらに経験が必要	研修が必要

市町村教育委員会

上記のとおり認める。 平成 年 月 日

教育委員会教育長 公印

- 注) 1 該当しない箇所は斜線を引いてください。
2 他県現職特例、本県現職実習助手等特例、県立学校勤務者は、市町村教育委員会欄の記入は不要です。
3 裏面の【勤務状況評価の観点】【資質・能力評価の観点】により、記入してください。養護教諭は、学習指導を保健指導に読み替えて評価してください。その他の職で該当しない『評価の観点等』がある場合は斜線を引いてください。
4 5月1日以降に作成した場合は、「平成」を二重線で消し、「〇〇(新元号)元年」と記入してください。

勤務状況調書作成依頼上の注意

- 1 他県等現職特例、本県現職実習助手等特例、講師等特例A・Bで志願する場合は、必ず依頼すること。
- 2 他県等現職特例、本県現職実習助手等特例で志願する場合
 - (1) 現勤務校の校長へ平成31年5月8日(水)までに各自で依頼する。
 - (2) 依頼の方法
 - ア 平成31年6月7日(金)までに教職員課任用室に郵送するよう依頼すること。
 - イ 校長に依頼する際、渡すもの。
 - (ア) 勤務状況調書及び勤務状況調書作成依頼上の注意
 - (イ) 送付用封筒(82円切手を貼った定形封筒に下の宛先を明記したもの)
- ※宛先『〒260-8662 千葉市中央区市場町1-1 千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室
(勤務状況調書在中)』
- 3 講師等特例A・Bで志願する場合
 - (1) 平成31年5月8日(水)までに現勤務校の校長に各自で依頼する。なお、現在、勤務していない場合は直近の勤務校の校長に依頼する。
 - (2) 依頼の方法
 - ア 市町村立学校勤務者

勤務状況調書及び勤務状況調書作成依頼上の注意を渡し、平成31年6月7日(金)までに校長が市町村教育委員会教育長に提出するよう依頼すること。提出方法は持参でも郵送でもよい。
 - イ 県立学校勤務者

上記2(2)の方法で依頼すること。
- 4 特別臨時的任用講師として勤務している者は別途各学校長へ別様式で依頼するので提出の必要はない。

【勤務状況評価の観点】

項目	評価の観点
(1) 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の実態に合わせた授業展開ができ、児童生徒を授業に集中させている。 ・指導計画を作成し、これに基づき学習指導を行っている。 ・教材研究その他の準備に熱心に取り組み、教材を効果的に活用している。 ・自らの学習指導を適切に振り返り、教育活動の改善に活用している。 ・児童生徒の実態に合わせた授業展開をするために、児童生徒の実態を適切に観察している。
(2) 生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の抱く悩みや思いを受け止め、心情を理解するために必要な能力や意欲がある。 ・児童生徒の健康や安全の指導に配慮している。 ・児童生徒の中に進んで溶け込み、実態に応じた指導ができる。 ・学級内における児童生徒の人間関係づくりに適切な配慮ができる。 ・児童生徒に毅然とした指導ができ、集団に対し、首尾一貫した指示が出せる。
(3) 対人関係	<ul style="list-style-type: none"> ・自説にこだわることなく、同僚等の助言を素直に受け入れる。 ・他の職員と適切なコミュニケーションをもち、協力して課題を解決しようとする。 ・上司への報告や同僚との連絡を適切に行っている。
(4) 勤務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・教育公務員として、職責や守るべき義務(法令の遵守や秘密の保持等)を自覚して、職務に取り組む姿勢が見られる。 ・自らの健康に留意し、心身ともに良好な状態で勤務にあたっている。

【資質・能力評価の観点】

項目	評価の観点
(1) 人間性	<ul style="list-style-type: none"> ・明るく、活力があり、誠実さがある。 ・自らの課題を認識し、前向きに努力しようとしている。 ・協調性があり、素直に人の話を受け入れられる。 ・児童生徒の考えや意見をしっかりと受け止めている。
(2) 資質・情熱	<ul style="list-style-type: none"> ・教育公務員として自覚と誇りをもっている。 ・教育に対して強い熱意をもっている。 ・課題に対してよりよい解決方法を見つけようとしている。 ・柔軟性に優れ、時と場に応じた指導ができています。 ・児童生徒の気持ちに配慮しながら理解を深め、信頼関係を築こうとしている。 ・児童生徒の興味関心や発言を引き出すための工夫をしている。
(3) 指導力	<ul style="list-style-type: none"> ・教員としての識見が十分にある。 ・児童生徒の意見や考えを受け入れ、実態に即した指導ができる。 ・児童生徒の考え等をよく把握し、わかりやすい授業を行っている。 ・授業のねらいが明確で、説明・発問が簡潔明瞭である。 ・児童生徒の発達段階と場に応じた指導をしている。

ちばの先生に

なろうよ!!

障害者特別枠
新設



小学校 小高教諭(千葉県出身)

中学校 岡本教諭(千葉県出身)

千葉県マスコットキャラクター
「チーバくん」

平成32年度 千葉県・千葉市公立学校 教員採用候補者選考案内

出願期間

平成31年4月2日(火)～5月8日(水)

第1次選考

平成31年7月14日(日)

千葉県教育委員会

検索

千葉市教育委員会

検索



教員採用選考情報 Twitter(ツイッター)



@kyousai_Chiba



みんなで取り組む
千葉の教育



中学校 千葉県出身
宇佐見 教諭

子どもと共に学び共に成長できる教師という仕事についたことで、毎日が充実しています。授業等を通じて、一人ひとりの力を伸ばしていくことに、楽しさとやりがいを感じています。

「わかった!」「できた!」という子どもの表情が、私の喜びであり、仕事のやりがいです。無限の可能性を持っている子どもと、共に成長できる毎日がとても楽しいです。



小学校 千葉県出身
安部 教諭

自分のクラスを持ち、元気いっぱいの子どもと笑顔で楽しく過ごしています。日々、子どもの成長とともに、自分自身の成長も感じることができやりがいに溢れています。

小学校 千葉県出身
水上 教諭



「教師は授業」。子どもと進めていく日々の授業の中でそのように感じました。先輩の先生方に聞きながら、子どもが輝けるように、毎日頑張っています。



小学校 千葉県出身
高柳 教諭

千葉県・千葉市が求める教員像

人間性豊かで、教育愛と使命感に満ちた教員

高い倫理観をもち、心身ともに健康で、明朗、快活な教員

幅広い教養と学習指導の専門性を身に付けた教員

幼児児童生徒の成長と発達を理解し、悩みや思いを受け止め、支援できる教員

組織の一員としての責任感と協調性をもち、互いに高め合う教員



小学校 山形県出身
井上 教諭

夢が叶って小学校の教員となりました。初めて担任する子どもと喜怒哀楽を共にする中で、子どもにとっても自分自身にとっても、本当に毎日が成長の日々だと感じています。

子どもの成長を間近で感じられるのが特別支援学級だと思います。日々試行錯誤の繰り返しですが、「わかった!」「できた!」という時の子どものキラキラした笑顔を見ると、教師になって良かったと心の底から思うことができます。



小学校 岡山県出身
中塚 教諭

元気になった生徒の笑顔を見ると、自分も元気をもらって笑顔になれます。養護教諭になれて本当に良かったです。この先も生徒の心と身体に寄り添えるような養護教諭を目指したいです。



中学校 千葉県出身
細見 英語教諭

大変なこともあります。頑張った時の一番のご褒美は、たくさんの生徒から笑顔で「松田先生!」と声をかけてもらえることです。こんなにも笑顔や成長を見ることのできる職業はないと思います。

教師の一言で生徒の作品が変化し、生き生きとした笑顔にかわる。そんな瞬間にとってもやりがいを感じています。皆さんも私たちと一緒に、子どもの成長を見守りながら、キラキラした笑顔に癒されましょう。



高等学校 千葉県出身
島崎 教諭



中学校 千葉県出身
松田 教諭

小学校 茨城県出身
谷田川 教諭

子どもの笑顔は、私にやりがいを感じさせてくれます。子どもと分かち合えた喜びや感動の瞬間は、何よりも教師をしてよかったと思わせてくれます。



特別支援学校 千葉県出身
大野 英語教諭

毎朝、保健室で健康観察を終えた子どもを「行ってらっしゃい!」と送り出しています。子どもの笑顔にたくさんの元気をもらえます。誰もが安心して来室し、笑顔になれる保健室にしたいです。

千葉県

新みんなで取り組む「教育立県ちば」プラン 「ふれる」・「かかわる」・そして「つながる」

【第2期千葉県教育振興基本計画】

夢・チャレンジプロジェクト

志を持ち、失敗を恐れず
チャレンジする人材を育てる

元気プロジェクト

千葉のポテンシャル(潜在能力)
を生かした教育立県の土台づくり

チームスピリットプロジェクト

教育の原点としての家庭の力を高め、
人づくりのために力をつなげる

千葉県教育の基本方針

【千葉県の教育の振興に関する大綱】

詳細は↓

- ★豊かな人間性や道徳心
 - ★確かな学力と夢や希望を持って歩いていく姿勢
 - ★健康・体力と困難や逆境を乗り越えていく力
 - ★郷土と国を愛する心、日本人としての誇りとグローバル化への対応力
- を育む**

- ★愛情と熱意にあふれた質の高い教員の育成
- ★地域社会全体で子どもたちを育成する体制づくり

に取り組む



千葉市

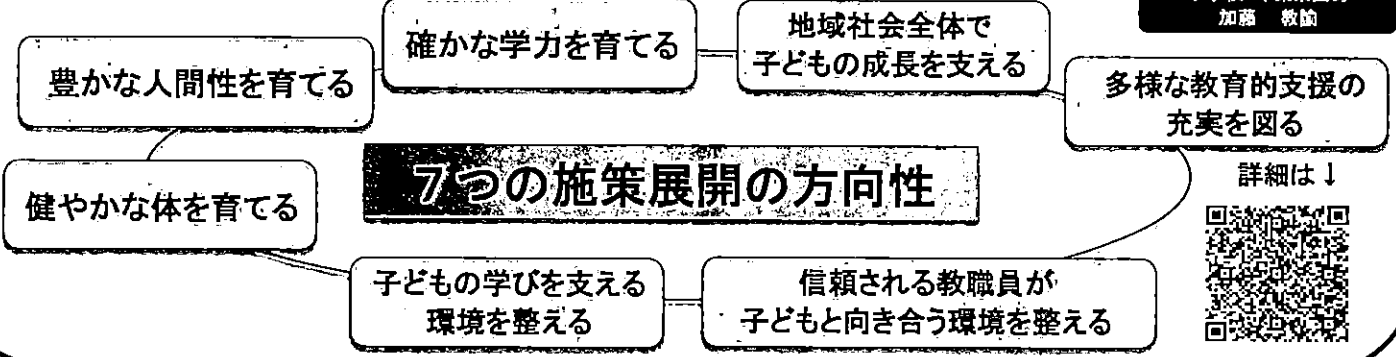
第2次千葉市学校教育推進計画



小学校 千葉県出身
加藤 教諭

【目指すべき子どもの姿】 夢と思いやりの心を持ち、チャレンジする子ども

【教育目標】 自ら考え、自ら学び、自ら行動できる力をはぐくむ

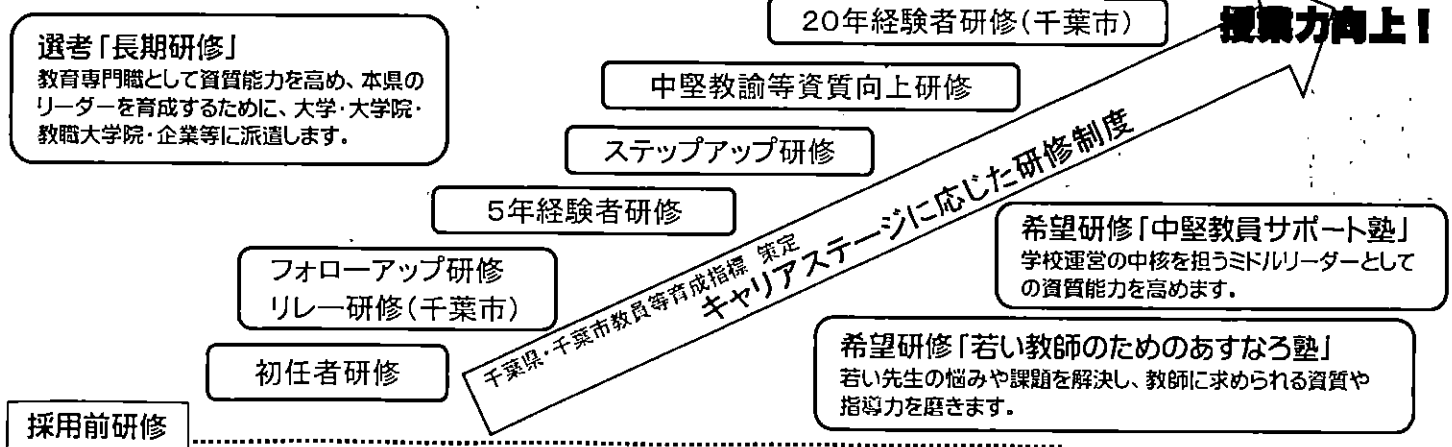


詳細は↓



千葉県・千葉市の研修制度

専門性向上！
履修力向上！



ちば！教職たまごプロジェクト

学生のための教師未来塾

平成30年度研修制度

【平成30年度実施の採用選考結果】

校種・教科・科目		志願者数	合格者数	
小学校		2,137	854	
中学校	技術	16	8	
	国語	390	125	
中・高共通	社会	632	84	
	数学	533	104	
	理科	363	97	
	音楽	137	25	
	美術	47	18	
	保健体育	875	80	
	家庭	90	33	
	英語	一般選考	346	140
		特例	37	
	高等学校	農業	園芸	7
食品製造			2	1
土木造園			1	1
工業		機械	7	5
		電気	10	4
		建設	4	2
		工業化学	0	0
商業		41	12	
書道		41	9	
情報		32	6	
福祉	8	3		
水産	2	0		
看護	4	1		
特別支援教育		502	167	
養護教諭	一般選考	317	41	
	特別選考	14		
合計		6,595	1,826	

平成32年度採用選考 変更点及び新たな取り組み

電子申請での出願区分を拡充します

小・中学校、高等学校の一般選考、中・高共通各教科一般選考、特別支援教育一般選考、養護教諭一般選考の出願は、ちば電子申請サービスから出願していただきます。志願手続きについては、実施要項で確認してください。

障害者特別枠を新設します

身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳を所有し、児童生徒の教育に意欲のある方を対象に、選考を実施します。志願手続きについては、実施要項で確認してください。

実施要項、志願書等は、「千葉県教育委員会ホームページ」からダウンロードできます。ご利用ください。

教員採用選考情報

Twitter (ツイッター) 発信中!

ちばの教員採用候補者選考の情報をツイッターで発信しています。採用選考に係る様々な情報が届きます。ぜひ、ご利用ください。

過去の選考問題

千葉県文書館にて、平成29年度実施以降の問題と解答の閲覧・コピーが可能です。

【千葉県文書館】
行政資料室
〒260-0013
千葉市中央区中央4-15-7
電話 043-223-2658

ちばの先生 魅力発信!

教員として働く魅力や、やりがいについて、先輩の先生が答えます。



【先生の魅力】



【働き方改革について】

待遇

どの選考においても、志願時の志願方法、提出物がこれまでと変更となります。詳しくは実施要項をご覧ください。



(1) 初任給(新卒の場合) H30実績

	小・中・高等学校	特別支援学校
修士課程修了	265,682円	277,048円
大学卒業	240,638円	250,938円
短期大学卒	214,899円	224,098円

初任給には、給与+教職調整額+地域手当+教員特別手当を含む。地域手当は、千葉県採用者の場合で算出し、特別支援学校は給与の調整額を含む。

※通勤手当、扶養手当、住居手当なども支給されます。
※待遇は千葉県と千葉市で異なります。

(2) 賞与

□期末手当	年2回(6月、12月)
□勤勉手当	年2回(6月、12月)

(3) 勤務条件

□勤務条件	1週間に38時間45分
□休日等	土・日曜日、祝日、年末・年始
□休暇等	年次休暇(20日)、療養休暇、看護休暇、特別休暇(夏季、慶弔、結婚、出産、育児、ボランティア等による休暇)、育児休業等。 ※千葉県と千葉市では休暇の名称や内容に違いがあるものもあります。

福利厚生(共済・互助会)

○厚生事業

人間ドックや各種検診の受診補助等の健康管理及び宿泊施設・保養施設、指定遊園施設の利用補助、また、各種セミナー等を行っています。

○主な給付

療養の給付・傷病手当金・育児休業手当金等の短期給付と、老齢・障害・遺族厚生年金等の長期給付があります。教職員が安心して勤務できるように、種々の給付を行っています。

問合せ

○千葉県教育庁教育振興部教職員課任用室
TEL 043-223-4043

○千葉市教育委員会教育総務部教育職員課
TEL 043-245-5940